

ACCESS 阪南大学へのアクセス

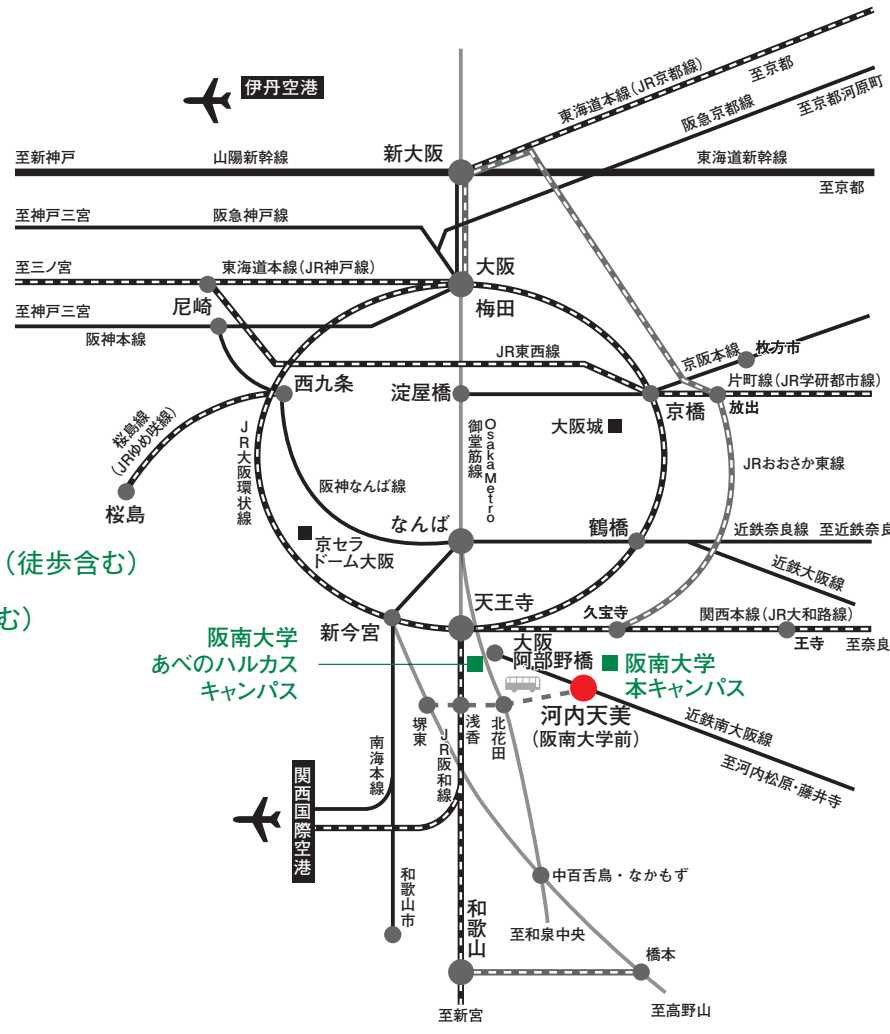
天王寺・大阪阿部野橋から約**20**分（徒歩含む）

なんば・心斎橋から約**25**分（徒歩含む）

大阪・梅田から約**30**分（徒歩含む）

新大阪から約**40**分（徒歩含む）

関西全域からアクセス抜群！



■エリア別ルート案内

▶ 大阪・京都・神戸方面から		Osaka Metro 御堂筋線 約20分	天王寺・大阪阿部野橋 河内天美（阪南大学前） 徒歩約6分 本キャンパス
新大阪		Osaka Metro 御堂筋線 約14分	
梅田		JR 大阪環状線【快速】 約15分	
大阪		JR 京都線【新快速】 約28分	
京都		JR 神戸線【新快速】 約20分	
三ノ宮		Osaka Metro 御堂筋線 約14分	天王寺・大阪阿部野橋 河内天美（阪南大学前） 徒歩約6分 本キャンパス
▶ 和歌山方面から		JR 阪和線【快速】 約61分	
和歌山		南海本線【特急】 約54分	
和歌山市		JR 大阪環状線 約1分	
奈良方面から		JR 大和路線【快速】 約33分	
奈良		近鉄奈良線【快速急行】 約29分	天王寺・大阪阿部野橋 河内天美（阪南大学前） 徒歩約6分 本キャンパス
近鉄奈良		JR 大阪環状線 約5分	
▶ 堺方面から		Osaka Metro 御堂筋線 約12分	
堺東駅前	約8分	浅香 約7分	
北花田駅前	約12分	南海バス 約27分	
なかもず	約4分	Osaka Metro 御堂筋線 約12分	

■河内天美（阪南大学前）駅からのアクセス



入試ガイド 2026



- 国際学部 国際コミュニケーション学科
- 国際学部 国際観光学科
- 経済学部 経済学科
- 経営学部 経営学科
- 総合情報学部 総合情報学科



- 国際学部 国際コミュニケーション学科
International Communication
- 国際学部 国際観光学科
International Tourism
- 経済学部 経済学科
Economics
- 経営学部 経営学科
Management
- 総合情報学部 総合情報学科
Information Science

【本キャンパス】 〒580-8502 大阪府松原市天美東5-4-33
【あべのハルカスキャンパス】 〒545-6023 大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目1-43 あべのハルカス23階
▶ 入試広報課 / TEL 072-332-1224（代） E-mail: nyushi@hannan-u.ac.jp



阪南大学の
最新情報を配信中
友達登録はこちら！

阪南大学入試サイト
<https://www.hannan-u.ac.jp/entrance/>





阪南大学

OPEN CAMPUS 2025

3/23 Sun
10:00▶14:00

4/27 Sun
10:00▶14:00

6/8 Sun
10:00▶14:00

7/20 Sun
10:00▶15:00

8/3 Sun
10:00▶15:00

8/10 Sun
10:00▶15:00

9/7 Sun
10:00▶14:00

公募制推薦入試
合格対策講座
同時開催予定



国際学部
国際コミュニケーション学科

国際学部
国際観光学科

経済学部
経済学科

経営学部
経営学科

総合情報学部
総合情報学科

地域	日時	会場
北陸	福井 福井 6月20日(金) 15:45~18:00	フェニックス・プラザ
関西	京都 京都 6月14日(土) 13:00~17:00	京都市勤業館(みやこめっせ)
大阪	梅田 5月9日(金) 16:00~18:00	AP大阪茶屋町
	梅田 6月7日(土) 13:00~17:00	梅田センタービル
	梅田 6月13日(金) 16:00~19:30	梅田スカイビル ステラホール
	梅田 7月13日(日) 11:00~16:00	グランフロント大阪北館B2F
	大阪 5月24日(土) 13:00~16:00	マイドームおおさか
	大阪 6月10日(火) 15:40~18:00	OMM ホールA
	大阪 7月8日(火) 13:30~15:30	難波御堂筋ホール
	大阪 7月10日(木) 13:30~16:00(予定)	大阪市中央公会堂
	大阪 7月15日(火) 9:30~16:00	インテックス大阪
	大阪 9月20日(土) 13:00~15:00	住吉区民センター
	天王寺 5月29日(木) 16:00~18:00	天王寺ミオ
	天王寺 6月5日(木) 15:45~18:30	天王寺ミオ
	天王寺 6月20日(金) 16:00~19:30	天王寺ミオ
	松原 6月8日(日) 10:00~14:00	阪南大学 本キャンパス
	松原 7月20日(日) 10:00~15:00	阪南大学 本キャンパス
	松原 8月3日(日) 10:00~15:00	阪南大学 本キャンパス
	松原 8月10日(日) 10:00~15:00	阪南大学 本キャンパス
	松原 9月7日(日) 10:00~14:00※1	阪南大学 本キャンパス
兵庫	堺 5月23日(金) 14:00~17:30	国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)
	堺 7月16日(木) 13:00~15:30(予定)	堺市産業振興センター
	神戸 6月16日(月) 14:30~18:30	神戸国際会館
兵庫	神戸 7月14日(月) 10:00~16:00	神戸国際展示場
	姫路 5月26日(月) 15:30~18:30	ホテル日航姫路

地域	日時	会場
関西	奈良 奈良 5月7日(木) 16:30~18:30	奈良県コンベンションセンター
	奈良 奈良 5月28日(木) 15:30~18:00	奈良県コンベンションセンター
	奈良 奈良 7月10日(木) 15:00~18:00	奈良県コンベンションセンター
和歌山	和歌山 和歌山 6月6日(金) 16:00~18:00	和歌山ビッグ愛
	和歌山 和歌山 7月9日(木) 10:00~16:00	和歌山ビッグウェーブ
岡山	岡山 岡山 5月8日(木) 15:30~19:00	岡山コンベンションセンター
	岡山 岡山 6月11日(木) 13:00~18:00	コンベックス岡山
	岡山 岡山 6月12日(木) 15:45~18:30	岡山コンベンションセンター
	岡山 岡山 11月6日(木) 15:00~18:30	岡山コンベンションセンター
中国	福山 福山 5月28日(木) 15:30~18:30	福山商工会議所
	広島 広島 6月4日(木) 15:30~18:30	基町クレド
	広島 広島 7月10日(木) 10:00~16:00	広島県立広島産業会館
	広島 広島 11月5日(木) 15:30~18:00	広島県立広島産業会館
鳥取	鳥取 鳥取 6月18日(木) 15:45~18:00	とりぎん文化会館
	米子 米子 6月12日(木) 15:45~18:00	米子コンベンションセンター
四国	徳島 徳島 6月10日(火) 15:00~18:30	あわぎんホール
	高松 高松 6月5日(木) 13:00~18:00	高松市総合体育館
	高松 高松 6月18日(木) 15:30~18:30	レクザムホール
	高松 高松 7月25日(金) 9:00~14:30	高松高等予備校
愛媛	高知 高知 8月8日(金) 13:00~16:00	高松市総合体育館
	高知 高知 6月4日(木) 15:30~18:30	ザ クラウンパレス新阪急高知
九州	松山 松山 6月4日(木) 13:00~17:30	アイテムえひめ(愛媛国際貿易センター)
	松山 松山 6月5日(木) 15:30~18:30	松山市総合コミュニティセンター
福岡	福岡 福岡 6月11日(木) 16:00~18:30	ソラリア西鉄ホテル福岡
	福岡 福岡 7月23日(木) 10:00~16:00	マリンメッセ福岡

※1) オープンキャンパスと公募制推薦入試合格対策講座を同時開催。(オープンキャンパス開催時間10:00~14:00・合格対策講座開催時間13:45~17:00)

個別相談 / CAMPUS見学について

「進学相談会に参加したいけど日程の都合がつかない」「大学の施設・設備を見てみたい」という方は、個別相談をご利用ください。入試、学費、カリキュラム、就職状況やキャンパスライフ等、どんなことでもお気軽にお尋ねください。個別相談は「来校型」と「オンライン型」の2種類の方法があります。ご都合に合わせていずれかを選択してください。

個別相談の
申込はこちら▶



CONTENTS

お知らせ	OPEN CAMPUS 2025	01
	入試相談会	02
	入試のポイント	03
	アドミッション・ポリシー	09
概要	入学定員および募集人員	10
	入試方法	11
	入試カレンダー	13
	総合型選抜入試	15
	資格活用型選抜入試	27
	指定校推薦入試	34
	公募制推薦入試(前期・後期)	35
入試概要	一般入試(前期)	37
	一般入試(後期)	39
	対象資格(検定)一覧・得点換算表(公募制推薦入試・一般入試(前期))	40
	試験会場一覧(公募制推薦入試・一般入試)	40

入試概要	大学入学共通テスト利用入試(前期)	41
	大学入学共通テスト利用入試(後期)	42
	スポーツ特別推薦入試	43
	スポーツ・文化推薦入試	44
学費・奨学金	帰国生徒入試	45
	社会人入試	46
	3年次編入学試験	47
	大学院入試(前期・後期)	48
入試データ	学費等	49
	奨学金制度等	49
	令和7(2025)年度入試結果	51
	志願者出身校一覧	53
Q & A	令和7(2025)年度入試 都道府県別志願者数・合格者数	54
	よくある質問	55
info	資料請求等	58

「入試ガイド2026」では令和8(2026)年度入試の概要等を掲載しております。出願にあたっては、必ずそれぞれの入学試験要項で詳細をご確認ください。

阪南大学にある2つの総合型選抜のポイント

総合型選抜入試

資格活用型選抜入試

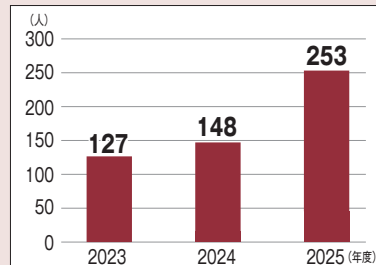
POINT 募集人員をさらに拡大(総合型選抜入試)! 合格のチャンスが広がる

「総合型選抜入試」の募集人員を125名から140名に増加し、合格のチャンスが広がりました。また、近年では「総合型選抜入試」と「資格活用型選抜入試」の合格者数が増加傾向となっています。それぞれの入試の特徴を早期から理解したうえで自身の能力や個性などを充分に発揮できる入試を選択してください。

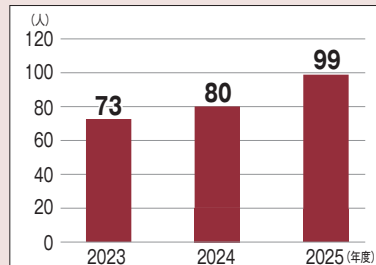
■募集人員

	総合型 選抜入試	資格活用型 選抜入試
国際コミュニケーション学科	25	15
国際観光学科	25	14
経済学科	35	15
経営学科	35	20
総合情報学科	20	16
合計	140	80

■総合型選抜入試(大学全体合格者)



■資格活用型選抜入試(大学全体合格者)



POINT 自分の強みにあわせて選べる“2種類の選考方法”

「総合型選抜入試」では以下の2種類の選考方法から自分に合った選考方法を出願時に選択することができます。自分の強みを最大限発揮できる選考方法を選択して合格を掴み取ってください。

課題探究(プレゼン)型

プレゼンを通して
積極性や表現力などをアピールしたい方におすすめです。



課題探究(レポート)型

課題レポートを通して
主体性や文章力などをアピールしたい方におすすめです。



プレゼンおよびレポートの課題テーマは各学部・学科(17~26ページ)に記載しているため、早期から準備に取り組むことが可能です。

POINT 入学特典! 学内“資格・公務員講座”受講料が4年間無料!

「資格活用型選抜入試」での合格者・入学者は、学内で実施する資格・公務員講座の受講料が4年間無料になる入学特典があります。大学入学後のスキルアップや将来の目標を実現するために資格・公務員講座を有効活用してください。

学内講座一覧(2025年度開講予定)

めざす業界	講座名
業界を問わず 社会人として 必要となるスキル	日商簿記検定(3級・2級)講座
	秘書技能検定講座(2級・準1級)
	MOS講座 (Word2019スペシャリスト・Excel2019スペシャリスト・PowerPoint2019スペシャリスト)
	法学検定ベーシック講座
流通・アパレル・ 小売	販売士(リテールマーケティング)2級講座
	登録販売者講座
	色彩検定®2級講座
	Illustrator®クリエイター能力認定講座
	Photoshop®クリエイター能力認定講座
金融・不動産	Premiere Pro®CC2022講座
	FP技能検定講座(3級・2級Wコース、3級コース、2級コース)
	宅地建物取引士講座

※無料となる資格講座の受講は、同時期に1講座のみとなります。また、テキスト代および検定料等は自己負担となります。

※公務「国家一般職・地方上級コース」「市役所コース」「警察官・消防官コース」を無料で受講する場合は、「公務員基礎講座(1・2年生対象)」の受講および事前面談が必須となります。

めざす業界	講座名
情報処理・ ソフトウェア・ 通信	ITパスポート講座
	基本情報技術者講座
	G検定講座
旅行・観光・ サービス	旅行業務取扱管理者講座 (総合・国内Wコース、国内コース、総合コース)
	ツアーコンダクター(国内旅程管理主任者)講座
	ブライダルプランナー検定2級講座
	ホテルビジネス実務検定2級講座
	サービス接客実務検定講座(2級+準1級)
公務	ドローン検定®3級講座+基礎技能講習
	公務員基礎講座(1・2年生対象)
	国家一般職・地方上級コース(主に3年生対象)
	市役所コース/警察官・消防官コース(主に3年生対象)

一般入試(前期)が大幅リニューアル!

一般入試(前期)

POINT 自分の強みを最大限活かせる多様な選考方法!

全方式受験でも検定料20,000円/1日程

阪南大学の一般入試(前期)が大きく変わります。4つの方式(スタンダード方式・高得点科目重視方式・資格利用方式・共通テスト併用方式)により多様な観点で評価・選抜が可能になりました。自分の強みを最大限発揮できる選考方法を選択することで合格のチャンスが広がります。

選考方法



選考方法



令和8(2026)年度入試のポイント

POINT

オープンキャンパスに積極的に参加しよう！

全入試

オープンキャンパス
特設サイトはこちら

オープンキャンパスに参加して、志望する学部・学科の教員に教育内容や入試のポイントについて聞いてください。
学びの内容をしっかりと理解することで課題作成や面接などの対策につながります。詳しくは「オープンキャンパス特設サイト」をご覧ください。

志望学部・学科への理解度を深める！

学部・学科ごとに「学部・学科紹介」を実施しており、それぞれの特色はもちろん、ゼミ活動や取得できる資格、めざせる就職先などをわかりやすく紹介します。また、実際の授業をオープンキャンパス用にアレンジした体験講義も多数開講！体験講義の内容は開催日ごとに変更されるため、複数日程への参加がおすすめです！

「面接」「学修計画書作成」に特化した対策講座に参加できる！

昨年度大好評だった「面接対策講座」を今年度も開講します！大学入試や大学教育に関する研究機関である「アロー教育総合研究所」が、総合型選抜の選考内容で多くみられる「面接」と専願制入試の提出書類である「学修計画書」の書き方にスポットを当てたイベントを実施。基本的な面接のマナーや、阪南大学の総合型選抜に合格するためのポイントについて解説します！

在学生や教員からリアルな声を聴ける！

阪南大学では、学部・学科ごとに相談ブースを設置しています。在学生との相談ブースでは、授業内容や大学生活、阪南大学の特徴などについてリアルな声を聴くことができます。また、教員との相談ブースでは、さまざまな疑問や悩みを解消できる貴重な機会です。些細なことでも親身に相談に乗りますので、お気軽にご参加ください！

POINT

経済負担を軽減しながら合格の可能性を広げる入学検定料

全入試

面接系入試

総合型
選抜入試

資格活用型
選抜入試

指定校推薦入試

スポーツ
特別推薦入試

スポーツ・文化
推薦入試

帰国生徒入試

社会人入試

外国人留学生入試

 など

入学検定料
10,000円

公募制推薦入試
(前期・後期)

総合評価型
10,000円

併願可

基礎能力検査型
10,000円

入学検定料(1日程)
最大 **20,000円**

一般入試
(前期)
【3教科型】
【2教科型】

スタンダード方式 **10,000円**

併願可

高得点科目重視方式 **5,000円**

資格利用方式 **5,000円**

共通テスト併用方式 **0円**

入学検定料(1日程)
最大 **20,000円**

公募制推薦入試(前期)

公募制推薦入試(後期)

一般入試(前期)

一般入試(後期)

大学入学共通テスト利用入試(前期)

大学入学共通テスト利用入試(後期)

POINT

合格の可能性を広げる学内併願制度

併願制入試(公募制推薦入試・一般入試・大学入学共通テスト利用入試)では、1回(1日程)の入学検定料で最大5学科への出願が可能な学内併願制度があります。上記、併願制入試では、学科ごとに合格最低得点が異なるため、複数の学科に出願することで合格の可能性を広げることができます。

公募制推薦入試
一般入試
共通テスト利用入試

出願

出願

出願

出願

出願

国際コミュニケーション学科
国際観光学科
経済学科
経営学科
総合情報学科

最大
5学科
出願
可能

POINT

学修をサポートする“阪南大学独自”の奨学金等優遇制度！

CHECK

【専願制入試対象】指定資格取得者奨学金制度

総合型
選抜入試

資格活用型
選抜入試

指定校推薦入試

スポーツ
特別推薦入試

スポーツ・文化
推薦入試

専願制入試で合格した方で令和8(2026)年3月31日までに下表の指定資格の合格証明書(原本)を提出・申請された方に対して、1資格につき**100,000円を給付**します。
※複数資格の申請が可能です。 ※3年次編入学試験および大学院入試は対象外です。

	対象資格等	主催団体
語学	実用英語技能検定2級以上	日本英語検定協会
	TOEIC® L&R Test 550点以上(※)	国際ビジネスコミュニケーション協会
	TOEFL iBT® 42点以上	ETS
	「GTEC」(4技能)870点以上(※)	ベネッセコーポレーション
漢字	日本漢字能力検定2級以上	日本漢字能力検定協会
商業全般	日商簿記検定2級以上	日本商工会議所
	全商簿記実務検定1級完全合格<会計・原価計算>	全国商業高等学校協会
情報	ITパスポート試験	情報処理推進機構
観光	総合旅行業務取扱管理者	日本旅行業協会
	国内旅行業務取扱管理者	全国旅行業協会

※オフィシャルスコアに限りです。

CHECK

【専願制入試対象】卒業生・在学生家族優遇制度

総合型
選抜入試

資格活用型
選抜入試

指定校推薦入試

スポーツ
特別推薦入試

スポーツ・文化
推薦入試

阪南大学の卒業生の子、孫および兄弟姉妹または在学生の兄弟姉妹が本制度に申請し、専願制入試で合格した場合、入学手続時に**初年度(1年次)の授業料を200,000円減免**する制度です。詳しくは、入学試験要項を確認してください。
※3年次編入学試験および大学院入試は対象外です。

公募制推薦入試(前期)

一般入試(前期)

大学入学共通テスト利用入試(前期)

CHECK

【併願制入試対象】入試成績優秀者奨学金

公募制推薦入試(前期)、一般入試(前期)、大学入学共通テスト利用入試(前期)は、入試成績上位者を対象とした“給付型奨学金制度”の対象入試です。入試時の得点および得点順位に応じて、4年間継続可能な「特待生奨学金」と入学年度のみ給付される「入試成績優秀者奨学金」があります。また今年度から、採用枠数が全体上位者から各学科上位者へと変更され、最大採用枠が増加したためチャンスが大幅に増加しました。

	対象入試	取得基準	対象人数	対象年数	給付額(年額)
最大100名 320万円給付	一般入試(前期) 【3教科型】スタンダード方式	得点240点(80%)以上 かつ各学科上位10位	最大50名	4年間	800,000円 (授業料100%)
	大学入学共通テスト利用入試(前期) 【3教科型】	得点225点(75%)以上 かつ各学科上位10位	最大50名	4年間	800,000円 (授業料100%)
最大100名 160万円給付	一般入試(前期) 【2教科型】スタンダード方式	得点160点(80%)以上 かつ各学科上位10位	最大50名	4年間	400,000円 (授業料50%)
	大学入学共通テスト利用入試(前期) 【2教科型】	得点150点(75%)以上 かつ各学科上位10位	最大50名	4年間	400,000円 (授業料50%)

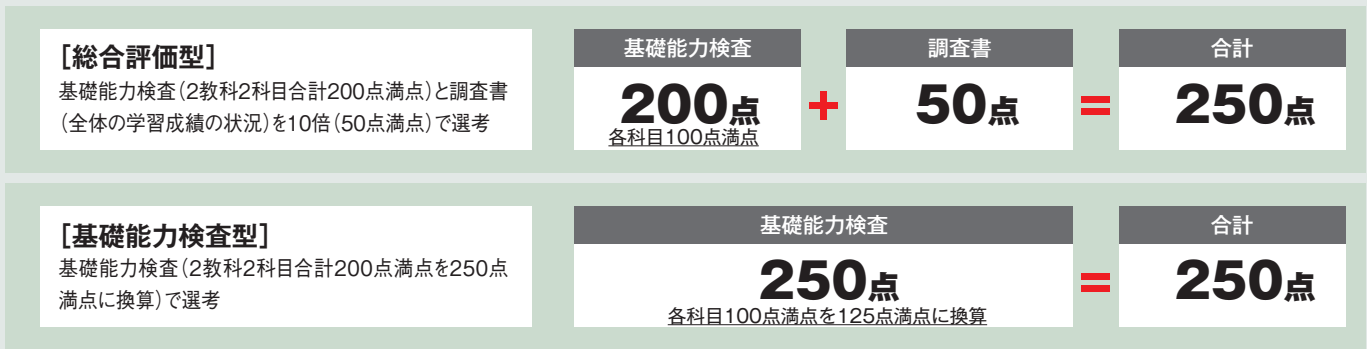
最大100名 40万円給付	一般入試(前期) 【3教科型】スタンダード方式	得点240点(80%)以上 かつ各学科上位11位～20位	最大50名	入学年度のみ	400,000円 (授業料50%)
	大学入学共通テスト利用入試(前期) 【3教科型】	得点225点(75%)以上 かつ各学科上位11位～20位	最大50名	入学年度のみ	400,000円 (授業料50%)
最大100名 20万円給付	一般入試(前期) 【2教科型】スタンダード方式	得点160点(80%)以上 かつ各学科上位11位～20位	最大50名	入学年度のみ	200,000円 (授業料25%)
	大学入学共通テスト利用入試(前期) 【2教科型】	得点150点(75%)以上 かつ各学科上位11位～20位	最大50名	入学年度のみ	200,000円 (授業料25%)
最大100名 20万円給付	公募制推薦入試(前期) 【総合評価型】	得点200点(80%)以上 かつ各学科上位10位	最大50名	入学年度のみ	200,000円 (授業料25%)
	公募制推薦入試(前期) 【基礎能力検査型】	得点200点(80%)以上 かつ各学科上位10位	最大50名	入学年度のみ	200,000円 (授業料25%)

※奨学金の審査は素点で行います。 ※本制度は、授業料減免を目的としています。 ※特待生奨学金の2年次以降の給付については学業成績および面談を基に毎年審査します。

令和8(2026)年度入試のポイント

POINT 5 公募制推薦入試(前期・後期)では2種類の選考方法でチャレンジ可能!

公募制推薦入試(前期・後期)では、調査書を得点化する【総合評価型】と、得点化せず試験当日の基礎能力検査を活かした【基礎能力検査型】の2種類の選考方法があります。また、1日の受験で【総合評価型】と【基礎能力検査型】のどちらにも出願することができ、合格のチャンスを最大化できます。



POINT 6 公募制推薦入試(前期・後期)一般入試(前期)では本学が指定する資格を得点化!

公募制推薦入試(前期・後期)、一般入試(前期)において、本学が指定する取得している方は、その資格・検定を得点として活かすことができます。

対象資格(検定)一覧・得点換算表(公募制推薦入試(前期・後期)および一般入試(前期)資格利用方式)

分野	対象資格	100点	90点	80点	70点
漢字	日本漢字能力検定	1級	準1級	2級	準2級
簿記	簿記検定試験(日商)	1級	—	2級	—
	簿記実務検定(全商)	—	—	1級(2科目)	1級(1科目)
語学	実用英語技能検定(英検®)	CSEスコア2300以上(準1級以上)	CSEスコア1980以上(2級・準1級)	CSEスコア1830以上(準2級プラス・2級)	CSEスコア1730以上(準2級・準2級プラス)
	GTEC	1180以上	930以上	810以上	680以上
	TOEIC® L&R S&W	1095以上	790以上	650以上	450以上
	TOEIC® L&R	785以上	550以上	450以上	350以上
	TOEIC Bridge® L&R S&W	—	170以上	150以上	125以上
	TOEIC Bridge® L&R	—	85以上	75以上	60以上
	TOEFL iBT®	72以上	42以上	36以上	—
	英語検定(全商)	—	—	—	1級
情報	基本情報技術者	合格	—	—	—
	ITパスポート	—	—	合格	—
	情報処理検定試験(全商)	—	—	1級(2部門)	1級(1部門)
	情報技術検定試験(全工)	—	—	1級	—
商業	財務諸表分析検定試験(全商)	—	—	合格	—
	財務会計検定試験(全商)	—	—	合格	—
	管理会計検定試験(全商)	—	—	合格	—
	商業経済検定試験(全商)	—	—	1級	—
観光	総合旅行業務取扱管理者	合格	—	—	—
	国内旅行業務取扱管理者	合格	—	—	—
	世界遺産検定	1級以上	準1級	—	2級

※高等学校在学中に取得した資格・検定に限ります。(既卒生は高等学校卒業後に取得した資格も有効)

※各種資格・検定は、CBT受験も認めます。

※実用英語技能検定(英検®)は、可否に関わらず、指定された級を受験したCSEスコアで得点換算します。

なお、合格証明書またはCSEスコア証明書に限ります。(個人成績表、合格証書は不可)

※GTECはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください。(CBTタイプ、検定版に限る)

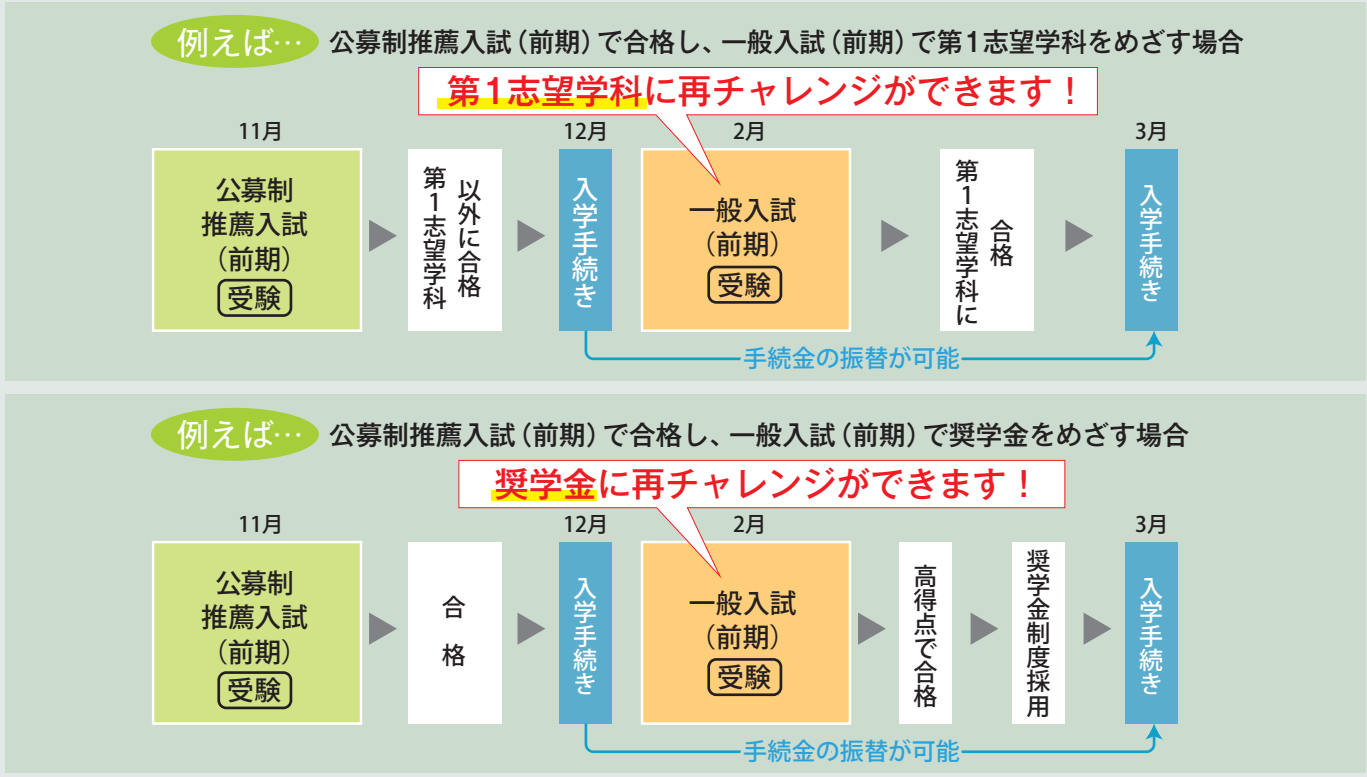
※TOEIC®およびTOEIC Bridge®は、OFFICIAL SCORE CERTIFICATE(公式認定証)を提出してください。(公開テストに限る)

※TOEFL iBT®はTest Dateスコアに限ります。([My Best® Scores]は不可)

POINT 7 第一志望学科への再チャレンジを後押しする入学手続金振替制度

第1志望学科への再チャレンジや入試成績優秀者奨学金へのチャレンジがしやすくなる入学手続金振替制度があります。

※入学手続金振替制度は、各入試制度で申請締切日があります。詳しくは入学試験要項を確認してください。



POINT 8 一般入試(前期)【3教科型】での入学者は学内“資格・公務員講座”の受講料無料!

一般入試(前期)【3教科型】で合格し、入学された方は学内で実施する資格・公務員講座の受講料が4年間無料になる入学特典があります。

学内講座一覧(2025年度開講予定)

めざす業界	講座名	めざす業界	講座名
業界を問わず 社会人として 必要となるスキル	日商簿記検定(3級、2級)講座	情報処理・ ソフトウェア・ 通信	ITパスポート講座
	秘書技能検定講座(2級、準1級)		基本情報技術者講座
	MOS講座 (Word2019スペシャリスト・Excel2019スペシャリスト・PowerPoint2019スペシャリスト)		G検定講座
	法学校定ベーシック講座	旅行・観光・ サービス	旅行業務取扱管理者講座 (総合・国内Wコース、国内コース、総合コース)
流通・アパレル・ 小売	販売士(リテールマーケティング)2級講座		ツアーコンダクター(国内旅程管理主任者)講座
	登録販売者講座		ブライダルプランナー検定2級講座
	色彩検定®2級講座		ホテルビジネス実務検定2級講座
	Illustrator®クリエイター能力認定講座		サービス接遇実務検定講座(2級+準1級)
	Photoshop®クリエイター能力認定講座		ドローン検定®3級講座+基礎技能講習
金融・不動産	Premiere Pro®CC2022講座	公務	公務員基礎講座(1・2年生対象)
	FP技能検定講座(3級・2級Wコース、3級コース、2級コース)		国家一般職・地方上級コース(主に3年生対象)
	宅地建物取引士講座		市役所コース／警察官・消防官コース(主に3年生対象)

※無料となる資格講座の受講は、同時期に1講座のみとなります。また、テキスト代および検定料等は自己負担となります。

※公務[国家一般職・地方上級コース][市役所コース][警察官・消防官コース]を無料で受講する場合は、「公務員基礎講座(1・2年生対象)」の受講および事前面談が必須となります。

POINT 9 年内入試合格者対象“入学前教育”

年内に実施される入試で合格および入学手続を完了した方を対象に入学前教育を実施します。これは、入学までに大学で必要となる基礎的な知識を身につけ、入学後、スムーズに授業に入ることを目的としています。詳しくは、合格通知にてお知らせします。

※年内に実施される併願制入試で合格された入学予定者の参加は任意です。

アドミッション・ポリシー

阪南大学は、建学の精神・教育目的を理解し、本学教育方針に共感するとともに、自分の可能性を信じ、教育課程ならびに大学生活全般において積極的にチャレンジする人物を求める。入学者の受け入れは、以下に挙げる点に留意して実施する。

- 各学部の教育目的に相応しい人物を多面的に評価・選抜する。
- 基礎学力と専門教育に関係する教科の理解度について評価・選抜する。
- 学力だけでは見出すことのできない人物の適性・能力や意欲、将来の可能性等を高等学校在学時の活動状況等から評価・選抜する。

学生には以下の点を期待している。

【知識・技能】高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している。

【思考力・判断力】ある事象に対して多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる。

【表現力】自分の考えを日本語で他者に分かりやすく文章表現できる。

【関心・意欲・態度】地域社会や国際社会における様々な問題に関心を持ち、身に付けた知識をこれらの解決に役立てたいと考えている。

国際学部 アドミッション・ポリシー

阪南大学国際学部では、教育目的の達成のため、主体的に行動を起こせる人、他者と共に学び成長したいと思う人、自分の目標に向かって努力できる人、また、国際社会の一員としての意識を持ち、平和・民主主義・基本的人権という人類普遍的価値を尊重し、社会発展に貢献する意志をもって人材を受け入れる。

【国際コミュニケーション学科】

AP1:知識・理解:高等学校で学習する科目において、身につけるべき水準の知識を有している。

AP2:思考・判断:広い視野で物事をとらえ、自分なりの考えをもつことができる。

AP3:関心・意欲:旺盛な好奇心を持って、さまざまな問題について積極的に考えることができる。

AP4:技能・表現:自分の考えをわかりやすく伝えることができる。特別な技能を持っている。

AP5:主体性・協調性:特別活動や課外活動等において、他者と協力して物事を進めることができる。

【国際観光学科】

AP1:知識・理解:高等学校の主要教科・科目について、基礎的な知識を幅広く有している。とりわけ、高等学校までの履修教科のうち、受験科目に関わらず、「地理」「歴史」「国語」「英語」に関する基礎的な内容を身につけている。

AP2:思考・判断:ある事象に対して多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる。

AP3:関心・意欲:旺盛な好奇心を持って、さまざまな問題について積極的に考えることができる。

AP4:技能・表現:自分の考えをわかりやすく伝えることができる。特別な技能を持っている。

AP5:主体性・協調性:特別活動や課外活動等において、他者と協力して物事を進めることができる。

※AP・・・アドミッション・ポリシー

経済学部 アドミッション・ポリシー

阪南大学経済学部は、「国際化・情報化により益々複雑化する現代経済社会にあって、グローバルな視野と鋭い分析・判断能力を兼備した産業人として活躍できる人材の育成」（阪南大学学則第2条2（2））を目的としている。この目的を実現するため、以下のような能力・資質を有する者を入学者として受け入れる。

【知識・技能】

AP1:基本的な経済・社会のしくみと働きについての基礎知識を有している。

AP2:基礎的な計算能力を有している。

【思考力・判断力・表現力】

AP3:基礎的な文章読解力と、自分の考えを十分に説明できる作文能力を有している。

AP4:論理的思考力を有している。

【関心・意欲・態度】

AP5:経済や社会に関する問題に関心を有している。

AP6:将来、ビジネスパーソンとして活躍するとともに、地域社会や国際社会の発展のために貢献する志を有している。

AP7:自ら主体的に学ぶ態度を有している。

AP8:話し合いの場において、他人の意見をしっかり理解しようとする姿勢とともに、自分の意見を明確に伝えようとする姿勢を有している。

※AP・・・アドミッション・ポリシー

経営学部 アドミッション・ポリシー

阪南大学経営学部は、建学の精神及びミッションステートメント(大学の使命)に則り、阪南大学アドミッション・ポリシーを前提として、次に掲げる人材を受け入れる。

AP1:【知識・技能】

高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している人。

AP2:【思考力・判断力・表現力】

阪南大学アドミッション・ポリシー記載のものに加えて、明確な根拠に基づいて筋道立てて考え、それを文章やプレゼンテーションなどで他者にわかり易く伝える能力がある人。

AP3:【関心・意欲】

AP3-1:経営学部の各分野への関心

以下のいずれかの分野における様々な問題に関心を持っており、理論を学び、フィールドリサーチやアンケート調査等を通じて新たな知見を見出したいと考えている人。

○経営・会計 ○マーケティング ○ICTビジネス ○国際ビジネス ○ブランド・ファッション ○スポーツマネジメント

AP3-2:将来への意欲

本学で身に付けた知識と経験を活かして、将来、上記の分野で活躍しようと考えている人。

※AP・・・アドミッション・ポリシー

総合情報学部 アドミッション・ポリシー

阪南大学総合情報学部は、建学の精神およびミッションステートメントに則り、阪南大学アドミッション・ポリシーを前提として、次に掲げる人の入学を希望する。

AP1:【知識・技能】

入学後、所定のカリキュラムを修得するための高校教育程度の基礎的な知識と学習を継続できる能力を有している人。

具体的には、英語・国語・数学および理科または地歴・公民分野に関する基礎的な内容を身につけている人。

AP2:【思考力・判断力】

阪南大学アドミッション・ポリシー記載のものに加えて、関連する情報を収集し、それらを総合した明確な根拠に基づいて思考し、筋道立てて判断できる能力がある人。

AP3:【関心・意欲】

ビジネスやスポーツを含むあらゆる分野で情報化が進展する社会に関心を持ち、その仕組みや機能とそれらの社会への応用についての学習意欲がある人。

また、学部教育で修得するデータサイエンス、情報技術、ビジネス、スポーツに関する知識を元に、情報の利活用によって豊かで生産的な社会の実現に貢献したいと考えている人。

※AP・・・アドミッション・ポリシー

※掲載内容は一部抜粋となります。さらに詳しく知りたい方は、阪南大学入試サイトをご確認ください。

令和8（2026）年度 学部・学科別入学定員および募集人員

入試制度		入学定員		国際学部	経済学部	経営学部	総合情報学部	合計	掲 載 ページ
		国際コミュニケーション学科		国際観光学科	経済学科	経営学科	総合情報学科		
		155		144	290	290	176		
総合型選抜	総合型選抜入試 〔課題探究（プレゼン）型〕 〔課題探究（レポート）型〕	25	25	35	35	20	140		P.15
	資格活用型選抜入試	15	14	15	20	16	80		P.27
	スポーツ特別推薦入試	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		P.43
	スポーツ・文化推薦入試	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		P.44
学校推薦型選抜	公募制推薦入試（前期） 〔総合評価型〕 〔基礎能力検査型〕	35	30	90	90	40	285		P.35
	公募制推薦入試（後期） 〔総合評価型〕 〔基礎能力検査型〕	10	10	20	15	15	70		P.35
一般選抜	一般入試（前期） 〔3教科型〕 〔2教科型〕	45	40	100	100	60	345		P.37
	一般入試（後期）	10	10	15	15	10	60		P.39
	大学入学共通テスト利用入試（前期） 〔3教科型〕 〔2教科型〕	10	10	10	10	10	50		P.41
	大学入学共通テスト利用入試（後期）	5	5	5	5	5	25		P.42
その他	帰国生徒入試	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		P.45
	社会人入試	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		P.46
	外国人留学生入試（前期・後期）	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		別途資料請求 詳細はP.58

※総合型選抜入試は、課題探究（プレゼン）型・課題探究（レポート）型すべての募集人員です。

※公募制推薦入試（前期）および公募制推薦入試（後期）は、総合評価型・基礎能力検査型すべての募集人員です。合格者数は受験者数を勘案して配分します。

※一般入試（前期）は、3教科型・2教科型すべての募集人員です。合格者数は受験者数を勘案して配分します。

※大学入学共通テスト利用入試（前期）は、3教科型・2教科型すべての募集人員です。合格者数は受験者数を勘案して配分します。

令和8（2026）年度 3年次編入募集人員

学部・学科		国際学部		経済学部	経営学部	総合情報学部	
		国際 コミュニケーション 学科	国際観光学科	経済学科	経営学科	総合情報学科	
編入学	3年次編入学試験	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	P.47

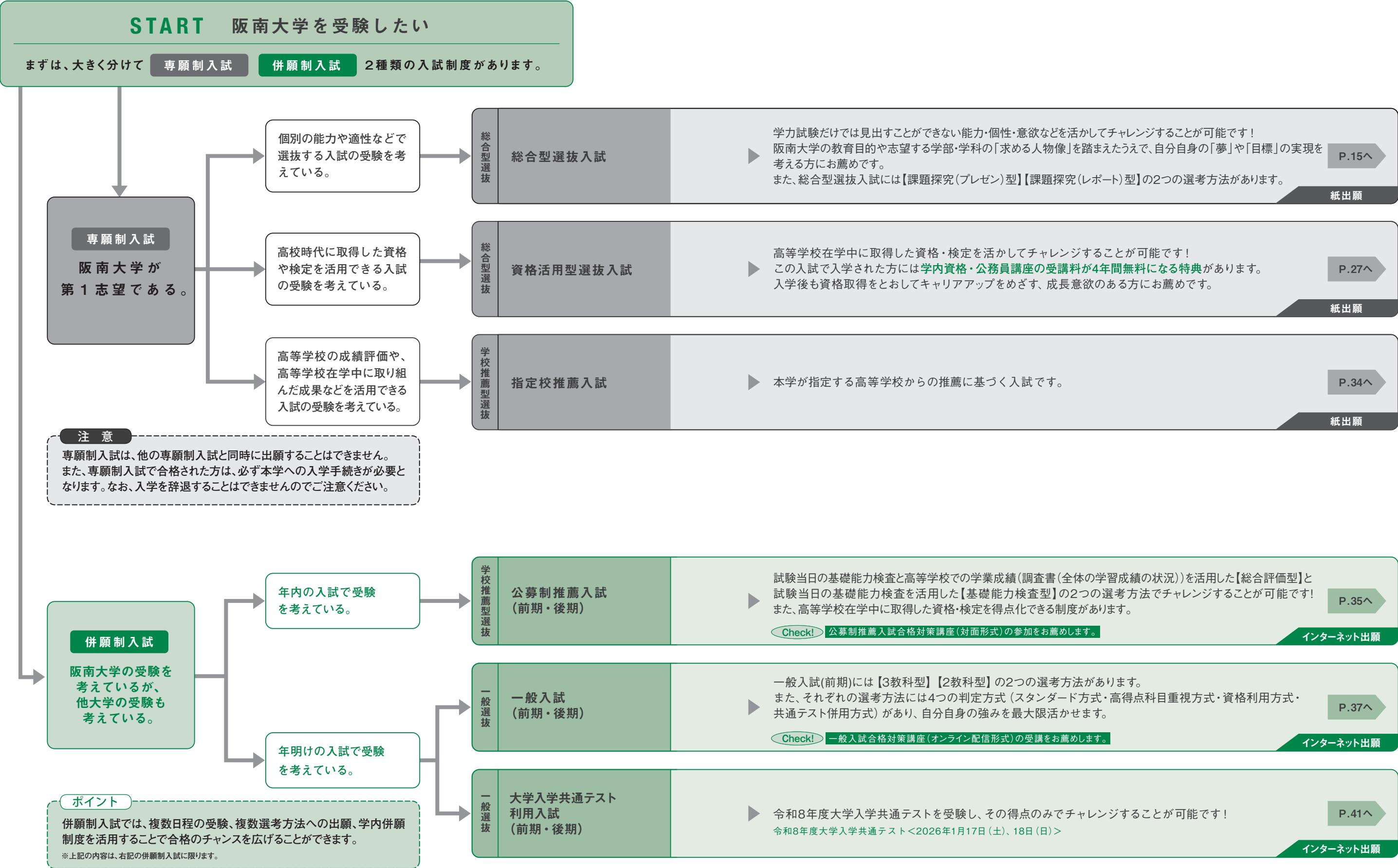
令和8（2026）年度 大学院募集人員

課程・専攻		大学院入試（前期・後期）	
大学院	企業情報研究科（修士課程） 企業情報専攻	若干名	P.48

※大学院（企業情報研究科）の入学定員は15名。

阪南大学の主な入試方法について

自分の実力を最大限に発揮できる入試を探してみましょう。



※上記は阪南大学の主な入試を掲載しています。

スポーツ特別推薦入試 スポーツ・文化推薦入試 帰国生徒入試 社会人入試 3年次編入学試験 大学院入試 は、43~48ページをご覧ください。

令和 8(2026)年度 入試カレンダー

出 出願期間 試 試験日 合 合否発表日 I 1次手続締切日 II 2次手続締切日 括 一括手続締切日

指 指定資格取得者奨学金が対象となる入試制度です。※詳しくは06ページをご覧ください。
資 学内資格・公務員講座の受講料が4年間無料となります。※一般入試(前期)は【3教科型】のみ対象。詳しくは03・08ページをご覧ください。
奨 入試成績優秀者奨学金(給付型)が対象となる入試制度です。
※一般入試(前期)、大学入学共通テスト利用入試(前期)は特待生奨学金制度があります。詳しくは06ページをご覧ください。

入試制度		奨学金等	2025年9月	10月	11月	12月	2026年1月	2月	3月
専願制入試	総合型選抜	指	出 9/16~10/7	試 10/18	合 11/1		I 12/19	II 1/16	
	資格活用型選抜	指 資	出 9/16~10/7	試 10/19	合 11/1		I 12/19	II 1/16	
	指定校推薦	指			出 11/1~11/6	試 11/23	合 12/2	I 1/16	II 1/30

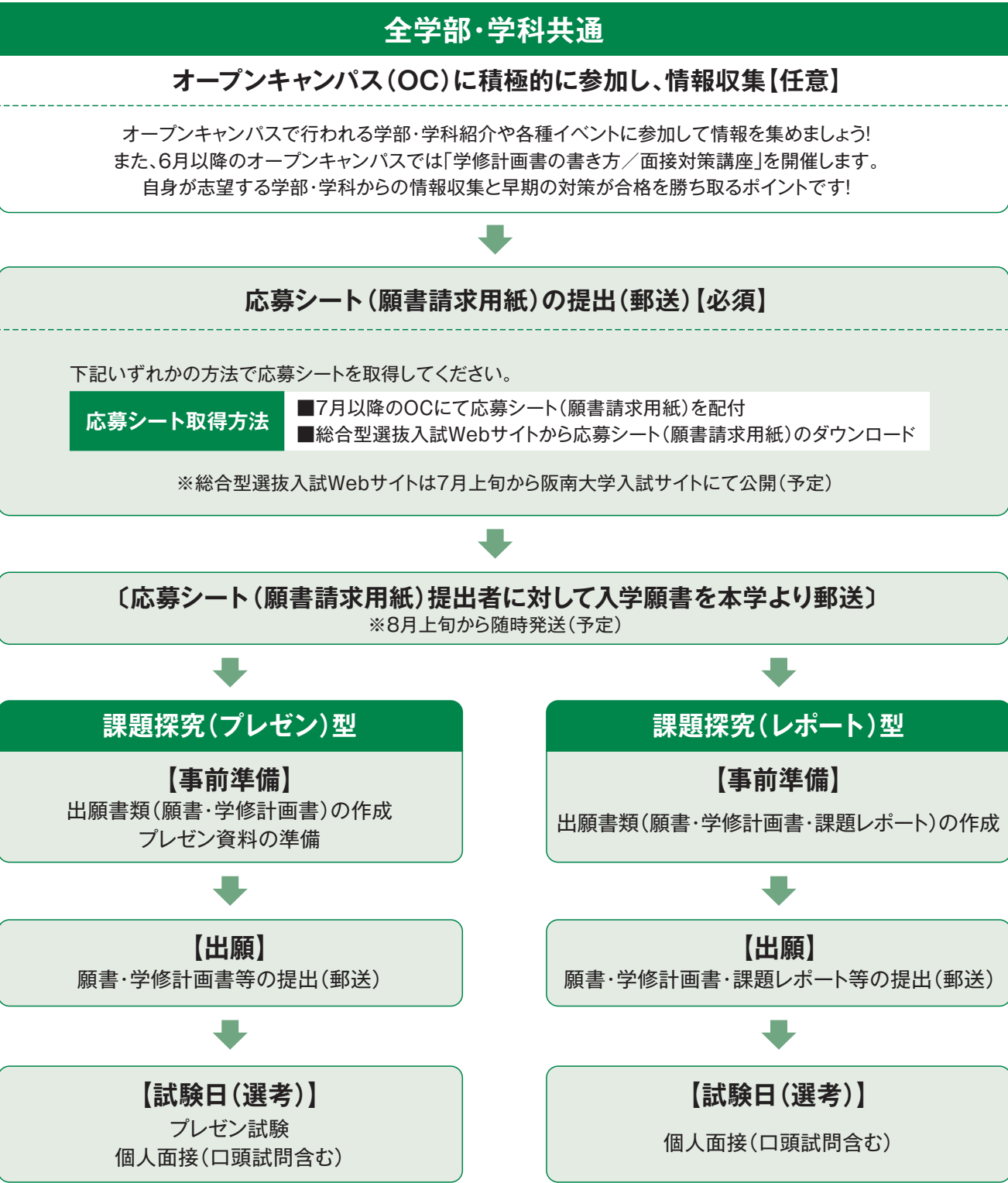
※専願制入試は、他の専願制入試と同時に出席することはできません。

入試制度		奨学金等	2025年9月	10月	11月	12月	2026年1月	2月	3月		
併願制入試	学校推薦型選抜										
	公募制推薦入試(前期)	奨			出 10/28~11/5	試 11/10 11/11	合 12/2	I 12/19	II 1/16		
	公募制推薦入試(後期)				出 11/12~12/15	試 12/20	合 12/27	I 1/16	II 1/30		
	一般入試(前期)	奨 資					出 1/5~1/26	試 2/1・2/2 2/4・2/5	合 2/18	I 3/3	II 3/23
	大学入学共通テスト利用入試(前期)	奨					出 1/5~2/2	本学独自試験なし	合 2/18	I 3/3	II 3/23
	一般入試(後期)							出 2/6~3/3	試 3/10	合 3/16	括 3/23
一般選抜											
	大学入学共通テスト利用入試(後期)							出 2/6~3/3	本学独自試験なし	合 3/16	括 3/23

※上記は阪南大学の主な入試スケジュールを掲載しています。

スポーツ特別推薦入試 スポーツ・文化推薦入試 帰国生徒入試 社会人入試 3年次編入学試験 大学院入試 は、43~48ページをご覧ください。

総合型選抜入試の出願・選考までの流れ



トピックス

・願書を入手するには、応募シート(願書請求用紙)の提出が必須となります。

・受験生の力を最大限活かせるように、強みにあわせて選べる2種類の選考方法があります。

・課題探究(プレゼン)型 ▶ プレゼンを通して積極性や表現力などをアピールしたい方にお薦めです。

・課題探究(レポート)型 ▶ 課題レポートを通して主体性や文章力などをアピールしたい方にお薦めです。

総合型選抜入試

選抜方針

総合型選抜入試では、学力試験だけでは見出すことのできない能力・個性・適性・意欲・目的意識・将来性等を調査書等の提出書類と面接・プレゼンテーション等によって多面的・総合的に評価・選抜する。総合型選抜入試は、志望する学部・学科の求める人物像との適合性、自らを成長させ続ける意欲、高校生活で得た経験や経験に基づいた将来の夢やビジョン等について大学が一人一人の学生と十分な時間をかけて対話し、評価・選抜する。

募集学部・学科		募集人員
国際学部	国際コミュニケーション学科	25名
国際学部	国際観光学科	25名
経済学部	経済学科	35名
経営学部	経営学科	35名
総合情報学部	総合情報学科	20名

出願資格

次の(1)～(5)までの条件をすべて満たす者。なお、出願資格(5)は該当者のみとなります。

(1) 阪南大学の教育目的を理解し、志望学部・学科で学びたいと強く希望する専願の者

(2) 各学部・学科が定める「求める人物像」を十分に理解した者

(3) 現役生、既卒生および大学入学資格を有する者 ※詳しくは56ページを参照

(4) 総合型選抜入試の応募シートを提出した者

(5) 外国籍を有し、外国の教育機関を卒業した者は、令和7(2025)年度実施の日本留学試験(6月)の日本語(「読解」「聴解・聴読解」)400点満点で240点以上取得している者

※この入試は専願者の入試であり、合格した場合は、必ず入学手続きを行い入学してください。
※この入試は他の専願制入試と同時に出願することはできません。

出願期間	試験日	可否発表日	入学手続締切日
令和7(2025)年 9月16日(火)～10月7日(火) 締切日消印有効 【持参受付】 10月8日(水)17:00まで	令和7(2025)年 10月18日(土)	令和7(2025)年 11月1日(土)	【1次:入学金】 令和7(2025)年12月19日(金) 【2次:学費等・インターネット入学手続】 令和8(2026)年1月16日(金)

- 試験内容
- 課題探究(プレゼン)型: プレゼン試験・個人面接(口頭試問含む)
課題探究(レポート)型: 個人面接(口頭試問含む)
- 選考方法
- 課題探究(プレゼン)型: 提出書類(学修計画書等)・プレゼン試験・個人面接(口頭試問含む)によって総合的に選考
課題探究(レポート)型: 提出書類(課題レポート・学修計画書等)・個人面接(口頭試問含む)によって総合的に選考
※詳しくは各学部・学科ページ(17～26ページ)をご覧ください。
- 試験地
- 大阪(本学)
- 入学検定料
- 10,000円

ポイント

1. 合格された方を対象に指定資格取得者奨学金制度を設けています。
入学までに本学指定の資格を取得・申請された方には、奨学金として1資格につき100,000円を給付します。
詳しくは06ページを参照してください。

2. 入学前教育対象の入試制度です。詳しくは08ページを参照してください。

総合型選抜入試の目的と特徴

国際コミュニケーション学科の総合型選抜入試は本学科で学ぶはっきりとした目的意識、明確な将来設計を持ち、自らを成長させ続ける意欲を示す経験と実績を持った受験生を求めています。

主な選考基準は以下の3点です。

- 1 志望理由が国際コミュニケーション学科の「求める人物像」に合致しているか。
- 2 大学で学ぶ意味を自覚し、具体的な目的と活動意欲を持っているか。
- 3 高校時代に積極的に取り組んだ努力や経験を踏まえた具体的な将来設計があるか。

※受験生は、できる限りオープンキャンパスで開催される学科イベントに参加し、総合型選抜入試の目的や特徴を良く理解してください。また、阪南大学および国際コミュニケーション学科に関するWebサイトの内容も確認することをお薦めします。不明な点は、オープンキャンパスの「教員との個別相談」で気軽に相談してください。

教育目的と求める人物像

■教育目的

国際コミュニケーション学科はグローバル社会で活躍する人材を育成する学科です。国際社会で活躍するためには、優れた語学力と異文化理解が必要です。コミュニケーションの手段である言語(特に、英語・韓国語・中国語)を実際に使用する力を養成すると同時に、異なる価値観・世界観を持つ人・社会・文化に対する理解を深めるために、マスメディア、心理学、国際関係、社会学、歴史学など多様な分野の知識を修得します。実践的な言語運用能力と優れた異文化対応能力を同時に養い、世界中で活躍するために必須な「国際コミュニケーション力」を高めます。

■求める人物像

国際コミュニケーション学科の求める人物像は下記のとおりです。

- 1 探究心を持ち、他者と共に学び成長できる人
- 2 グローバル社会で通用する語学運用能力を身につけたい人
- 3 在学中に留学をして、自分の可能性を広げる意欲のある人
- 4 世界の国や地域の民族・政治・社会・歴史・文化・宗教などについて学びたい人
- 5 心理学・マスコミュニケーション・メディア・異文化理解について学びたい人
- 6 国際社会に通用する教養・コミュニケーション能力を身につけ、それを活かす職業に就きたい人
- 7 将来の目標を設定して、継続的にキャリアアップをめざせる人
- 8 日本および世界の発展に貢献したいという意志がある人

具体的な例としては、下記のような受験生を積極的に募集します。

- ①学内外のボランティア活動、クラブ、組織などで優れた活動の実績があり、そこで培ったコミュニケーション能力を、大学での学びを通してさらに向上させたいと考えている。
- ②留学、語学研修、国際交流事業などに参加した経験があり、大学でさらに実践的に学んでいきたいと考えている。
- ③「NHK杯全国高校放送コンテスト」、「地方の時代映像祭」、「YouTube甲子園」、「宣伝会議賞」などの大会への参加経験がある。
- ④現代の国際情勢や社会問題に強い関心があり、大学で課題解決に向けた取り組みや、情報発信を積極的に行う意欲がある。

選考方法および課題、選考における評価基準

課題探究(プレゼン)型

選考方法

- ①学修計画書
出願時に提出する事前提出課題です。
- ②プレゼン
試験当日に学部・学科で指定されたテーマについて、5分～7分程度のプレゼンを実施します。
プレゼンの方法は試験室内で行えるものであれば自由です。ただし、パソコン等の機器を持ち込む場合は事前に入試広報課に相談してください。また、配付資料がある場合は、資料を2部持参してください。
- ③個人面接
試験当日、「学修計画書」および「プレゼン」をもとに質疑応答を行います。
※試験時間は「プレゼン」と「個人面接」をあわせて20分程度です。

プレゼンテーマ

国際学部国際コミュニケーション学科では、外国語(英語・韓国語・中国語)、国際文化、国際関係、メディア、心理学という分野を中心に学びを深めていきます。
このうち、あなたが特に関心を寄せる分野を1つ以上選択し、下記の項目について具体例を交えつつプレゼンを行ってください。

- ①その分野を選択した理由
- ②その分野の中で特にどのようなことを学びたいか
- ③その分野を学ぶことであなたがどのように成長できるか

評価基準

項目	配点	備考
事前提出書類(学修計画書・調査書)	20%	志望動機、学修意欲、高等学校等での努力や姿勢など
プレゼン	40%	論理性、創造性、完成度など
個人面接	40%	アドミッション・ポリシー理解度、意欲、計画性、論理性、表現力など

課題探究(レポート)型

選考方法

- ①学修計画書
出願時に提出する事前提出課題です。
- ②課題レポート
出願時に提出する事前提出課題です。学部・学科で指定されたテーマについて、課題レポートを作成してください。
- ③個人面接
試験当日、「学修計画書」および「課題レポート」をもとに質疑応答を行います。
※試験時間は15分程度です。

課題レポートテーマ

国際学部国際コミュニケーション学科では、外国語(英語・韓国語・中国語)、国際文化、国際関係、メディア、心理学という分野を中心に学びを深めていきます。
このうち、あなたが特に関心を寄せる分野を1つ以上選択し、下記の項目について1,500字程度で具体的に記述してください。

- ①その分野を選択した理由
- ②その分野の中で特にどのようなことを学びたいか
- ③その分野を学ぶことであなたがどのように成長できるか

評価基準

項目	配点	備考
事前提出書類(学修計画書・調査書)	20%	志望動機、学修意欲、高等学校等での努力や姿勢など
課題レポート	40%	論理性、創造性、完成度など
個人面接	40%	アドミッション・ポリシー理解度、意欲、計画性、論理性、表現力など

総合型選抜入試の目的と特徴

国際観光学科の総合型選抜入試は、観光産業で将来活躍したい人、観光まちづくりの実践をととして地域の活性化に貢献したい人、本学科を牽引する優秀な人材を積極的に発掘していくことを目的とした入試制度です。

主な選考基準は以下の3点です。

- 1 志望理由が国際観光学科の「求める人物像」に合致しているか。
- 2 大学で学ぶ意味を自覚し、入学後の具体的な目的と活動意欲を持っているか。
- 3 入学後の学修生活全般において、学科学生を中心・模範となる資質・やる気を持っているか。

※受験生は、できる限りオープンキャンパスで開催される学科イベントに参加し、総合型選抜入試の目的や特徴を良く理解してください。また、阪南大学および国際観光学科に関するWebサイトの内容も確認することをお薦めします。不明な点は、オープンキャンパスの「教員との個別相談」で気軽に相談してください。

※総合型選抜入試では、受験生ができるだけ多くの学科教員とコミュニケーションの機会を持つことが必要と考えています。そのため、総合型選抜入試の受験生は、オープンキャンパスに参加し、学科教員とのコミュニケーションを深めることをお薦めします。

教育目的と求める人物像

■教育目的

国際観光学科は、世界の人々と交流するためのコミュニケーション力を培い、幅広い教養を身につけ、文化の多様性を理解することにより、国際社会で活躍する人材を輩出することを目的としています。国際観光学科の学びの特徴は、観光の現場をフィールドに、社会科学分野（経済学・経営学・地理学・歴史学・社会学・文化人類学など）の知識を複合的に修得できることです。国際社会が求めている基礎的能力の獲得を目指します。

■求める人物像

国際観光学科の求める人物像は下記のとおりです。

- 1 異文化や自文化を理解し、必要なコミュニケーション力を培い、国際社会や地域社会で活躍したい人
- 2 地域社会との関わりのなかで、魅力ある地域づくりに貢献したい人
- 3 国際社会や地域社会における様々な問題に関心を持ち、身につけた知識をこれらの解決に役立てたい人
- 4 観光に関わる企業に関心を持ち、観光ビジネスの知識を身につけ、実社会においてその力を発揮したい人

選考方法および課題、選考における評価基準

課題探究(プレゼン)型

選考方法

- ①学修計画書
出願時に提出する事前提出課題です。
- ②プレゼン
試験当日に学部・学科で指定されたテーマについて、5分～7分程度のプレゼンを実施します。
プレゼンの方法は試験室内で行えるものであれば自由です。ただし、パソコン等の機器を持ち込む場合は事前に入試広報課に相談してください。また、配付資料がある場合は、資料を2部持参してください。
- ③個人面接
試験当日、「学修計画書」および「プレゼン」をもとに質疑応答を行います。
※試験時間は「プレゼン」と「個人面接」をあわせて20分程度です。

プレゼンテーマ

- 以下の課題(①,②)のいずれかを選択し、プレゼンを行ってください。
- ①あなたが住む地域(まち)の更なる活性化にむけて、「観光地域(まち)づくり」の構想案を以下の【キーワード】を用いて、提案してください。なお、【キーワード】を全て含める必要はありません。
【キーワード】
■観光産業(宿泊事業者・土産物・観光施設など) ■観光ビジネス(体験型旅行商品など) ■食文化 ■文化財
■訪日外国人(インバウンド) ■観光政策
- ②あなたが高校時代の友人と行きたいと考える「卒業旅行プラン」(国内旅行・海外旅行ともに可)の企画案を考え、提案してください。
なお、企画内容には「プラン名」「目的地」「交通手段」「プラン内容」を必ず入れて発表してください。その他の内容を入れても構いません。

評価基準

項目	配点	備考
事前提出書類(学修計画書・調査書)	30%	志望動機、学修意欲、高等学校等での努力や姿勢など
プレゼン	30%	論理性、創造性、完成度など
個人面接	40%	アドミッション・ポリシー理解度、意欲、計画性、論理性、表現力など

課題探究(レポート)型

選考方法

- ①学修計画書
出願時に提出する事前提出課題です。
- ②課題レポート
出願時に提出する事前提出課題です。学部・学科で指定されたテーマについて、課題レポートを作成してください。
- ③個人面接
試験当日、「学修計画書」および「課題レポート」をもとに質疑応答を行います。
※試験時間は15分程度です。

課題レポートテーマ

- 以下の課題(①～③)のいずれかを選択し、1,500字程度で記述してください。
- ①あなたが関心を持つ「世界遺産」を1つ取り上げて紹介してください。また、その世界遺産が抱えている課題や問題点を考え、記述してください。【観光文化領域のテーマ】
- ②あなたが住む地域(まち)の魅力を紹介してください。また、地域(まち)の魅力をさらに高めるための改善案や将来構想を考え、記述してください。【観光計画領域のテーマ】
- ③あなたが考える日本の魅力を外国人(設定：同世代の高校生)に紹介してください。また、訪日する外国人観光者(設定：同世代の高校生)を増やすための工夫や仕組みを考え、記述してください。【観光事業(マーケティング)領域のテーマ】

評価基準

項目	配点	備考
事前提出書類(学修計画書・調査書)	30%	志望動機、学修意欲、高等学校等での努力や姿勢など
課題レポート	30%	論理性、創造性、完成度など
個人面接	40%	アドミッション・ポリシー理解度、意欲、計画性、論理性、表現力など

総合型選抜入試の目的と特徴

経済学部の総合型選抜入試は、経済学部のアドミッション・ポリシー（09ページ参照）に真に適合する学生を受け入れるために行われる入試です。経済学部の授業を理解する上で重要な、国語、数学、地理歴史・公民分野を中心とする基礎学力、粘り強い論理的思考力、そして、経済・社会問題への関心や地域社会・国際社会に貢献する志を重視する試験です。同時に、主体的に学ぶ姿勢や将来のキャリアに対する意欲なども問われます。出願時に、課題探究（プレゼン）型、課題探究（レポート）型の2つから選択できます。

教育目的と求める人物像

■教育目的

経済学部は、グローバル化や情報化などによって、ますます複雑化している実社会において、幅広い視野と鋭い分析・判断能力を持ったビジネスパーソンとして活躍できる人材を育成することを目的としています。

■求める人物像

経済学部が求める基礎学力や論理的思考力を高校時代に身につけている下記のような人物を求めます。

- 1 | 経済学と法律学を両方勉強して、公務員や実践力のあるビジネスパーソンになりたい人
- 2 | フィールドワークで地域経済の現場を知ったうえで、その再生や発展に役立つビジネス、金融、政策のあり方を学びたい人
- 3 | 日本を飛び出して、海外でも活躍できるような、自立した、実力のあるビジネスパーソンになりたい人
- 4 | 経済学、統計学の知識を身につけて、ビジネス・経済データ分析ができるようになりたい人

選考方法および課題、選考における評価基準

課題探究（プレゼン）型

選考方法

- ①プレゼンと質疑応答
 - ・プレゼンを行う時間：7 分以内（5 分未満で終了した場合は減点対象）
 - ・発表方法：プレゼン用ソフトウェアまたはフリップボード（いずれかを選択）
 - ※試験監督者用の資料として、プレゼンで提示する資料を必ず 2 部持参し、試験日当日に試験監督者に提出してください。
 - ※資料を読み上げるのではなく、自分の言葉で説明できるよう準備してください。発表終了後に質疑応答を行います。
 - ※準備方法や注意事項については、阪南大学入試サイト「総合型選抜入試 Web サイト（経済学部ページ）」を必ず確認してください。
- ②「学修計画書」に基づく個人面接
 - ・出願時に提出された「学修計画書」に関する質疑応答
 - ※試験時間は「プレゼンと質疑応答」と「個人面接」をあわせて 20 分程度です。

プレゼンテーマ

日本の地域（市区町村単位）から一つ（例えばあなたが暮らす市町村など）を選び、その地域について次のいずれかの「テーマ」に基づいて調べ、考察し、その結果を取りまとめてください。

- ①テーマ(a～eから一つ選択)
a.「人口問題」 b.「観光振興」 c.「産業振興」 d.「環境問題」 e.「防災対応」
 - ※具体的なテーマの設定方法や注意事項については、阪南大学入試サイト「総合型選抜入試Webサイト（経済学部ページ）」を参照してください。
 - ※高等学校の探究学習（「総合的な探究の時間」）の授業で行った調査結果等をプレゼンのベースとして使用してもかまいません。
- ②プレゼンでは、次の 1)～4) の 4 点について、この順番で発表してください。

1) 選択した地域の簡単な紹介と特徴について

2) 選択した「テーマ」に関するその地域の現状について

3) 地域の現状から見えてくる課題について

4) 課題を解決していくために必要だと思うことについて

評価基準

項目	配点	備考
プレゼンと質疑応答	70%	表現力、論理的思考力、主体的に学ぶ姿勢、経済・社会問題に対する姿勢、独自性など
「学修計画書」に基づく個人面接	30%	志望動機、学習意欲、積極性、計画性など

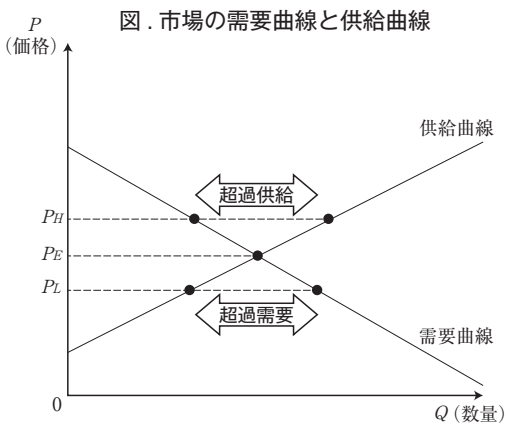
課題探究（レポート）型

選考方法

- ①提出課題と口頭試問：出願時に課題レポートを提出してもらいます。試験当日、提出してもらった課題内容の理解度を確認するための口頭試問を行います。課題内容について自分の言葉で説明できるよう準備してきてください。
- ②「学修計画書」に基づく個人面接：試験当日、「学修計画書」に基づいて質疑応答を行います。
 - ※試験時間は 20 分程度です。

課題レポートテーマ

- 以下の 2 つの課題(①～②)のいずれかを選択してください。
- ①あなたが関心のある経済問題について、以下の 1)～4) に従って 1,000 字程度で記述してください。
 - なお、1) ～ 4) の文章やそれらの番号をレポート中に書き写す必要はありません。
 - 1) あなたが見聞きした経済のニュースや経済に関する書籍などを参考に、関心のある経済問題を 1 つ選び、それがどういう問題であるかを説明してください。
 - 2) なぜその経済問題に関心を持ったのかを説明してください。
 - 3) その経済問題が自分に与える影響について述べてください。
 - 4) その経済問題の今後の展望、もしくはどうなって欲しいと考えるか、自分の考えを理由（根拠）とともに述べてください。
- ②あなたが見聞きした経済のニュースを参考に、価格の上昇した商品を 1 つ選び、その価格変化の理由について、以下の 1)～5) に従って 600 字程度で記述してください。
 - なお、1) ～ 5) の文章やそれらの番号をレポート中に書き写す必要はありません。



- 1) 価格の上昇した商品を 1 つ選んでください。
- 2) 図で表されている市場の需要曲線、供給曲線とは何を表しているかをそれぞれ説明してください。また、需要曲線が右下がり、供給曲線が右上がりとなる理由についても説明してください。
- 3) 市場は価格を均衡価格に導こうとするが、均衡価格において需要と供給はどのような関係になるかを説明してください。また、図において価格が PL のとき超過需要が発生しているが、超過需要が発生している場合に価格はどのように変化するかを説明してください。
- 4) あなたが選んだ商品について、その商品の需要曲線、あるいは供給曲線（またはその両方）を動かすような要因があったかどうか、あったとすればそれ（それら）は具体的にどのような要因であったか、説明してください。
- 5) あなたが選んだ商品について、その商品の需要曲線、あるいは供給曲線（またはその両方）がどのように動くのかと、それによってなぜ価格が上昇するのかについて説明してください。

評価基準

項目	配点	備考
提出課題と口頭試問	70%	論理的思考力、主体的に学ぶ姿勢、表現力など
「学修計画書」に基づく個人面接	30%	志望動機、学習意欲、積極性、計画性など

総合型選抜入試の目的と特徴

経営学部の総合型選抜入試は、経営学部の求める人物像に合致し、自分自身の持つ長所を的確に伝え、かつそれを伸長させるために入学後にどのような活動を行うかを的確に伝えることができるかをプレゼンまたは、課題レポートおよび個人面接により評価し、選抜します。また、選考方法による課題テーマの違いはなく、共通のテーマとなります。各選考方法の違いによる評価の観点は次の通りです。課題探究（プレゼン）型では「自身の考えを他者へ伝える表現力を重視」し、課題探究（レポート）型では「自身の考えを他者へ伝える文章力を重視」します。自身の力を最大限発揮できる選考方法を選択してください。

教育目的

経営学部は、幅広い教養と経営学に関する専門知識を身につけ、事業運営能力・情報分析力・コミュニケーション能力・チャレンジ精神・社会適応力を身につけた人材の育成を教育目的としています。また、6つの幅広い専門的な分野を掛け合わせ、会社経営やビジネスに必要な知識を身につけます。

1. 経営・会計	現代ビジネスにおける会社の経営戦略やお金の流れなどの理論を学びます。
2. マーケティング	“商品が売れる”仕組みを学び、その理論と知識で社会課題を解決する方法を考えます。
3. ICTビジネス	インターネットやSNSを用い、人と社会をスマートにつなげるビジネス戦略を学びます。
4. 国際ビジネス	世界を舞台にしたビジネスの事例を知り、国境を越えた企業経営を学びます。
5. ブランド・ファッション	アパレルやインテリアブランドの“売れる仕組み”をつくりだす理論や知識を学びます。
6. スポーツマネジメント	スポーツを通じてビジネスを学ぶとともに、スポーツへのビジネス活用法を考えます。

求める人物像

経営学部は、建学の精神およびミッションステートメントに則り、阪南大学アドミッション・ポリシーを前提として、次に掲げる人物の入学を希望します。

1 [知識] [技能]	高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している人				
2 [思考力] [判断力] [表現力]	阪南大学アドミッション・ポリシー記載のものに加えて、明確な根拠に基づいて筋道立てて考え、それを文章やプレゼンなどで他者にわかり易く伝える能力がある人				
3 [関心] [意欲]	<table><tr><td>3-1 [各分野への関心]</td><td>以下の分野における様々な問題に関心を持っており、理論を学び、フィールドリサーチやアンケート調査等を通じて新たな知見を見出したいと考えている人 [経営学部の分野] ■経営・会計 ■マーケティング ■ICTビジネス ■国際ビジネス ■ブランド・ファッション ■スポーツマネジメント</td></tr><tr><td>3-2 [将来への意欲]</td><td>本学で身につけた知識と経験を活かして、将来、上記の分野で活躍しようと考えている人</td></tr></table>	3-1 [各分野への関心]	以下の分野における様々な問題に関心を持っており、理論を学び、フィールドリサーチやアンケート調査等を通じて新たな知見を見出したいと考えている人 [経営学部の分野] ■経営・会計 ■マーケティング ■ICTビジネス ■国際ビジネス ■ブランド・ファッション ■スポーツマネジメント	3-2 [将来への意欲]	本学で身につけた知識と経験を活かして、将来、上記の分野で活躍しようと考えている人
3-1 [各分野への関心]	以下の分野における様々な問題に関心を持っており、理論を学び、フィールドリサーチやアンケート調査等を通じて新たな知見を見出したいと考えている人 [経営学部の分野] ■経営・会計 ■マーケティング ■ICTビジネス ■国際ビジネス ■ブランド・ファッション ■スポーツマネジメント				
3-2 [将来への意欲]	本学で身につけた知識と経験を活かして、将来、上記の分野で活躍しようと考えている人				

選考方法および課題、選考における評価基準

課題探究(プレゼン)型

選考方法

①学修計画書：出願時に提出する事前提出課題です。

②プレゼン：試験当日に学部で指定されたテーマについて、8分程度のプレゼンを実施します。

プレゼンの方法は試験室内で行えるものであれば自由です。ただし、パソコン等の機器を持ち込む場合は事前に入試広報課に相談してください。配付資料がある場合は、資料を2部持参してください。

③学習・調査記録：学修計画書とプレゼン資料の作成過程と、作成する際に読んだり、調べたり、取り組んだりした書籍や新聞記事、インタビューやアンケート調査、イベント等を、取り組んだ日ごとに記録して、そこから得られた知見等も合わせて「学習・調査記録」としてまとめて試験当日に面接担当者へ提出してください。この「学習・調査記録」も採点対象になります。記入用紙は願書に同封しています。足りなくなった場合はコピーをするか、阪南大学入試サイトの「総合型選抜入試 Web サイト」からダウンロードし、印刷してください。

なお、学習・調査記録は、原本とコピー、またはコピーしたものを2部持参してください。

④個人面接：試験当日、「学修計画書」および「プレゼン」、「学習・調査記録」をもとに質疑応答を行います。

※試験時間は「プレゼン」と「個人面接」をあわせて20分程度です。

プレゼンテーマ

下記の課題テーマを参照

評価基準

下記の評価基準を参照

課題探究(レポート)型

選考方法

①学修計画書：出願時に提出する事前提出課題です。

②課題レポート：出願時に提出する事前提出課題です。学部で指定されたテーマについて、800 字～ 1,000 字程で課題レポートを作成してください。

③学習・調査記録：課題レポートの執筆過程と、執筆する時に読んだり、調べたり、取り組んだりした書籍や新聞記事、インタビューやアンケート調査、イベント等を、取り組んだ日ごとに記録して、そこから得られた知見等も合わせて「学習・調査記録」としてまとめてください。また、レポートを完成させて提出(出願)した後に読んだ文献や取り組んだイベント等も「学習・調査記録」に継続して記録し、試験当日に面接担当者へ提出してください。この「学習・調査記録」も採点対象になります。記入用紙は願書に同封しています。足りなくなった場合はコピーをするか、阪南大学入試サイトの「総合型選抜入試 Web サイト」からダウンロードし、印刷してください。

なお、学習・調査記録は、原本とコピー、またはコピーしたものを 2 部持参してください。

④個人面接：試験当日、「学修計画書」および「課題レポート」、「学習・調査記録」をもとに質疑応答を行います。

※試験時間は 15 分程度です。

課題レポートテーマ

下記の課題テーマを参照

評価基準

下記の評価基準を参照

課題テーマ（課題探究（プレゼン）型・課題探究（レポート）型共通）

以下の6問の中から1つを選択してください。
※プレゼン型を選択した方は、課題レポート用紙（原稿）を出願書類送付時に提出する必要はありません。

- ①インターネット通販が普及することで、スマートフォンで気軽に買い物ができるようになりました。こうしたデジタルを通じた消費が広まる中で、店舗などのリアルな施設は変化を求められています。デジタルとリアルの強み・弱みを挙げて、リアルの施設はどのような対策をすべきか提案してください。
- ②ICTとはInformation and Communication Technologyの略で、「情報通信技術」を意味します。近年は情報処理や通信技術そのものだけでなく、5GやWi-Fiに代表されるネットワーク環境を活用した情報（SNS）・知識・製作物（ゲームアプリ）を共有し、それらを活用したビジネスが増え私たちの生活に定着しています。ICTが社会生活や産業の発展、企業が成長することに必要なのはなぜか、理由を説明してください。
- ③世界的に活躍している日本企業の現状と今後の課題について、あなたが興味ある日本企業1社の事例を取り上げて説明してください。
- ④あなたが特に関心を寄せるブランドを1つ挙げ、そのブランドは他のブランドと比べてどのような点で優れていると言えることができるか説明してください。その際、必ず「歴史」と「社会」という言葉を使うようにしてください。
- ⑤あなたが特に関心を寄せるファッションの事例（人物でも可）を1つ挙げ、その概要・歴史・魅力を説明してください。その際、必ず「消費」と「価値」という言葉を使うようにしてください。
- ⑥あなたが関係する都道府県内にあるスポーツ組織（※）を1つ取り上げ、その組織の現状の課題を分析して、その解決策を考察してください。なお、課題と解決策が複数になっても構いません。
（※）スポーツ組織とは、各競技の統括団体やプロスポーツのチーム・リーグといった大規模な組織から、大学の運動クラブや地域の少年野球クラブといった比較的小さな組織までを意味します。

評価基準		
項目	配点	備考
事前提出書類(学修計画書・調査書)	20%	志望動機、学修意欲、高等学校等での努力や姿勢など
■課題探究(プレゼン)型 プレゼン+個人面接+学習・調査記録	80%	アドミッション・ポリシー理解度・意欲、計画性、論理性、表現力など
■課題探究(レポート)型 課題レポート+個人面接+学習・調査記録		アドミッション・ポリシー理解度・意欲、論理性、表現力、完成度など

総合型選抜入試の目的と特徴

総合情報学部の総合型選抜入試は、本学部が求める人物像に合致した方が志願することのできる専願制入試です。高等学校の学業成績だけでなく、試験当日の課題に対する評価、面接を通してアドミッション・ポリシーの理解度や受験生個人の適性、入学後の意欲、学修への計画、姿勢、将来性などを総合的に評価します。また、選考方法による課題テーマの違いはなく、共通のテーマとなります。各選考方法の違いによる評価の観点は次の通りです。課題探究（プレゼン）型では「自身の考えを他者へ伝える表現力を重視」し、課題探究（レポート）型では「自身の考えを他者へ伝える文章力を重視」します。自身の力を最大限発揮できる選考方法を選択してください。

教育目的と求める人物像

■教育目的

総合情報学部の教育目的は、情報技術によって人々が暮らしやすい社会を構築できる人材を輩出することです。そのため、個人の興味・関心に応じて、「AI・データサイエンス」「ビジネスデータサイエンス」「情報システム」「デジタルコンテンツ」「スポーツデータサイエンス」の5分野それぞれの専門知識を学びます。これら5つの分野は情報というキーワードで相互に連携しています。2年生以降はゼミに所属し、担当教員による個別指導を受けながら、卒業論文や卒業制作をととして、情報化時代のビジネスパーソンとしての基礎的能力の獲得をめざします。

■求める人物像

1

【知識】
【技能】

英語・国語・数学および理科または社会分野に関する基礎的な内容を身につけている人

2

【思考力】
【判断力】

阪南大学アドミッション・ポリシー記載の内容に加えて、関連する情報を収集し、それらを総合した明確な根拠に基づいて思考し、筋道立てて判断できる能力がある人

3	【関心】 【意欲】		ビジネスやスポーツを含むあらゆる分野で情報化が進展する社会に関心を持ち、その仕組みや機能とそれらの社会への応用についての学修意欲がある人。また、学部教育で修得する数理・データサイエンス・情報技術・ビジネス・スポーツに関する知識を元に、情報の利活用によって豊かで生産的な社会の実現に貢献したいと考えている人。上記の内容を含め、以下のいずれかにあてはまる人
		3-1	AI・データサイエンスの知識や技術を身につけることで、国内外の企業において活躍しようとする人
		3-2	情報システム技術を身につけることで、国内外の企業において活躍しようとする人
		3-3	情報技術を利用したデジタルコンテンツ制作に関心のある人
		3-4	企業や店舗の経営をめざし、経営にAI・データサイエンスや情報システム技術を利用することに関心がある人
		3-5	数学等で学んだ思考力に基づいて、ビジネスやスポーツを客観的に分析することに関心のある人
		3-6	保健体育または芸術科目の基礎力を有し、幅広い年齢層を対象としたスポーツ・運動の理論と技能を学ぶ意欲のある人や、人間の心身の可能性を探究する意欲のある人
		3-7	AI・データサイエンスや情報技術、あるいはスポーツ・健康の分野で、国際社会や地域社会への貢献に関心がある人

選考方法および課題、選考における評価基準

課題探究（プレゼン）型

選考方法

- ①学修計画書：出願時に提出する事前提出書類です。
- ②プレゼン：試験当日に学部で指定されたテーマについて、8分～12分程度のプレゼンを実施します。プレゼンの方法は試験室内で行えるものであれば自由です。ただし、パソコン等の機器を持ち込む場合は事前に入試広報課に相談してください。配付資料がある場合は、資料を2部持参してください。
- ③個人面接：試験当日、「学修計画書」および「プレゼン」をもとに質疑応答を行います。
※試験時間は「プレゼン」と「個人面接」をあわせて20分程度です。

プレゼンテーマ	下記の課題テーマを参照	評価基準	下記の評価基準を参照
---------	-------------	------	------------

課題探究（レポート）型

選考方法

- ①学修計画書：出願時に提出する事前提出書類です。
- ②課題レポート：出願時に提出する事前提出書類です。学部で指定されたテーマについて、800 字～1,200 字の課題レポートを作成してください。
- ③個人面接：試験当日、「学修計画書」および「課題レポート」をもとに質疑応答を行うため、課題レポートの概要に関する要約資料（フリップやポスター等）を持参しても構いません。面接当日に説明できるように準備をしてください。
※試験時間は 15 分程度です。

課題レポートテーマ	下記の課題テーマを参照	評価基準	下記の評価基準を参照
-----------	-------------	------	------------

課題テーマ（課題探究（プレゼン）型・課題探究（レポート）型共通）

以下の6つの課題テーマから 1 つを選択してください。

※プレゼン型を選択した方は、課題レポート用紙（原稿）を出願書類送付時に提出する必要はありません。

- ①生成AIの使用による著作権の問題や、フェイクコンテンツ生成の危険性について、自分の意見と具体的な事例を交えて説明してください。
- ②家・自動車を買う、自分で事業を立ち上げるなど、人生の各ステージでまとまったお金が必要になることがあります。しかし、日本人の資金運用は、預貯金など安全な資産に大きく依存しています。もちろん、そのような運用は元本を減らす危険性は少ないのですが、飛躍的に資産を増やすことも望めません。そこで、これからのお金の運用はどのように手掛けるべきかをテーマに、各種資料を調査した上で自身の意見を説明してください。
- ③YouTuberやSNSのインフルエンサーは、デジタルコンテンツを作成・発信するビジネスを企画・運営しています。あなたが情報（デジタルコンテンツ）発信に関するビジネスに従事する場合、どのような工夫をしますか。失敗事例と成功事例を調べて説明してください。
- ④近年、スポーツの現場ではデータや情報といったツールを活用してパフォーマンスを高めようとする取組みが盛んに行われています。あなたが競技スポーツやダンス作品の創作をする上で映像や音楽、身体データなどの情報にどのように向き合い、それを活用したいかを説明してください。
- ⑤近年、様々な分野での情報コミュニケーション技術の活用が期待されており、科学、技術、工学、数学の英語の頭文字からなるSTEM（S：Science T：Technology E：Engineering M：Mathematics）というキーワードが欧米で注目を浴びています。ICTやAIに関する技術の中で、あなたはこれまでにどのような技術に関心を持ち、今後どのような活動をしていきたいか説明してください。
- ⑥ブロックチェーン技術やIoT、ARやVRなどのIT技術の発展により、さまざまな新しいサービスやソリューションが生まれています。このような最新技術を用いた新しいサービスのアイデアを提案してください。

※各課題の準備については下記を参考にしてください。
総合情報学部は「AI・データサイエンス」「ビジネスデータサイエンス」「情報システム」「デジタルコンテンツ」「スポーツデータサイエンス」の5つの分野があります。阪南大学入試サイトにある学部紹介ページを参考にしてください。

評価基準

項目	配点	備考
事前提出書類（学修計画書・調査書）	40%	志望動機、学修意欲、高等学校等での努力や姿勢など
個人面接	40%	アドミッション・ポリシー理解度、意欲、計画性、論理性、表現力など
課題探究（プレゼン）型 プレゼン	20%	表現力、論理性、創造性、完成度など
課題探究（レポート）型 課題レポート		文章力、論理性、創造性、完成度など

資格活用型選抜入試

専 願

本学が定める資格一覧

選抜方針

資格活用型選抜入試は、社会で活躍するために自身のキャリアアップを積極的にはかることができる人材を育成することが目的であるため、主体的に計画し試行錯誤を繰り返しながら自らを成長させ続ける意欲、高校生活で得た経験やその経験に基づいた将来のビジョンを持った学生を評価・選抜する。

募集学部・学科		募集人員
国際学部	国際コミュニケーション学科	15名
国際学部	国際観光学科	14名
経済学部	経済学科	15名
経営学部	経営学科	20名
総合情報学部	総合情報学科	16名

出願資格

次の(1)～(5)までの条件をすべて満たす者。なお、出願資格(5)は該当者のみとなります。
(1) 令和7(2025)年度(令和7(2025)年4月1日から令和8(2026)年3月31日)に高等学校または中等教育学校を卒業、もしくは卒業見込みの者
(2) 本学の教育目的を理解し、志望学部・学科で学びたいと強く希望する専願である者
(3) 全体の学習成績の状況が3.0以上の者
(4) 本学が定める資格(28ページ参照)のいずれか1つを高等学校在学中に取得した者
(5) 外国籍を有し、外国の教育機関を卒業した者は、令和7(2025)年度実施の日本留学試験(6月)の日本語(「読解」聴解・聴読解)400点満点で240点以上取得している者

※この入試は専願者の入試であり、合格した場合は、必ず入学手続を行い入学してください。
※この入試は、他の専願制入試と同時に出席することはできません。

出願期間	試験日	合否発表日	入学手続締切日
令和7(2025)年 9月16日(火)～10月7日(火) 締切日消印有効 【持参受付】 10月8日(水)17:00まで	令和7(2025)年 10月19日(日)	令和7(2025)年 11月1日(土)	【1次：入学金】 令和7(2025)年12月19日(金) 【2次：学費等・インターネット入学手続】 令和8(2026)年1月16日(金)

- 試験内容
- 個人面接(口頭試問含む)
- 選考方法
- 個人面接(口頭試問含む)および提出書類(学修計画書等)によって総合的に選考
※詳しくは各学部・学科ページ(29～33ページ)をご覧ください。
- 試験地
- 大阪(本学)
- 入学検定料
- 10,000円

ポイント

取得した資格を活かせる！

高等学校在学中に取得した資格(検定)が“出願資格”となり、資格(検定)取得に向けた「頑張り(取組む姿勢)」や「計画性」、「成長意欲」、「将来性」などを評価する入試制度です。

入試対策はオープンキャンパスに参加！

オープンキャンパスで本学の教員や学生とコミュニケーションを積極的にとり、志望する学部・学科の特徴や魅力に触れてください。その上で、高等学校在学中に資格(検定)取得に向けた「頑張り」や「計画性」を踏まえ、志望する学部・学科でどのように発揮し、自らを成長させていくのか具体的な将来像を考えるきっかけとしてください。
今までの「頑張り」や「計画性」と入学後の「成長意欲」や自らの「将来性」を具体化することが入試対策につながります。

トピックス

学内の“資格・公務員講座”でさらにステップアップ！

資格活用型選抜入試の合格者は学内資格・公務員講座(28ページ参照)の受講料が4年間無料になる入学特典があります。高等学校在学中に取得した資格(検定)の上位資格(検定)取得にチャレンジしたい人や、入学後に新たな資格(検定)取得をめざしたい人にお薦めです！

入学前のスキルアップで奨学金給付！

合格された方を対象に指定資格取得者奨学金制度を設けています。入学までに指定資格を取得し、申請された方は、奨学金として1資格につき100,000円が給付されます。詳しくは06ページを参照してください。

出願にあたり以下の資格(検定)を高等学校在学中に取得している必要があります。

分野	資格(検定)	団体
語学	実用英語技能検定3級以上	日本英語検定協会
	「GTEC」(4技能)550点以上 ※1	ベネッセコーポレーション
	全商英語検定2級以上	全国商業高等学校協会
	TOEIC® L&R Tests 350点以上またはL&R+S&W 510点以上 ※2	国際ビジネスコミュニケーション協会
	TOEIC Bridge® L&R Tests 64点以上またはL&R+S&W 136点以上 ※2	
	TOEFL iBT® 42点以上	ETS
	中国語検定準4級以上	日本中国語検定協会
	HSK3級以上	中国政府教育部
簿記・ビジネス関連	TOPIK I(初級)1級以上	韓国教育財団
	ハングル能力検定5級以上	ハングル能力検定協会
	全商簿記実務検定2級以上(1級は1科目以上合格)	全国商業高等学校協会
	商業経済検定2級以上	
	財務諸表分析検定/財務会計検定/管理会計検定(いずれか1つ合格)	
	ビジネス文書実務検定2級以上	
	ビジネスコミュニケーション検定	日本商工会議所
	日商簿記検定3級以上	
情報処理関連	販売士(リテールマーケティング)検定3級以上	実務技能検定協会
	サービス接遇実務検定3級以上	
	秘書技能検定3級以上	全国商業高等学校協会
	情報処理検定2級以上(ビジネス情報部門またはプログラミング部門)	
	情報技術検定2級以上	
	基本情報技術者試験	
	応用情報技術者試験	情報処理推進機構
	ITパスポート試験	
観光関連	世界遺産検定3級以上	世界遺産アカデミー
	国内旅行業務取扱管理者	全国旅行業協会
	ご当地検定 ※3	地方自治体・観光協会・商工会議所
その他	日本漢字能力検定3級以上	日本漢字能力検定協会
	実用数学技能検定3級以上	日本数学検定協会
	ビジネス計算実務検定試験1級(両部門合格)	全国商業高等学校協会
	計算技術検定2級以上	全国工業高等学校長協会
	ニュース時事能力検定3級以上	日本ニュース時事能力検定協会
	色彩検定®3級以上	色彩検定協会
	スポーツ医学検定3級以上	日本スポーツ医学検定機構
	ファッションビジネス能力検定3級以上	日本ファッション教育振興協会
	統計検定3級以上	統計質保証推進協会
	ドローン検定®4級以上	ドローン検定協会

※1：オフィシャルスコアまたはスコアレポートに限る ※2：オフィシャルスコアに限る ※3：地方自治体・観光協会・商工会議所の実施に限る

資格活用型選抜入試の入学特典

資格活用型選抜入試の合格者は、学内で実施する学内資格・公務員講座の受講料が4年間無料になります。
入学後、様々な資格・検定を取得することでキャリアアップにつながります。

■学内講座一覧（2025年度開講予定）

めざす業界	講座名	めざす業界	講座名
業界を問わず 社会人として 必要となるスキル	日商簿記検定(3級、2級)講座	情報処理・ ソフトウェア・ 通信	ITパスポート講座
	秘書技能検定講座(2級、準1級)		基本情報技術者講座
	MOS講座 (Word2019スベシャリスト・Excel2019スベシャリスト・PowerPoint2019スベシャリスト)		G検定講座
流通・アパレル・ 小売	法学検定ベーシック講座	旅行・観光・ サービス	旅行業務取扱管理者講座 (総合・国内Wコース、国内コース、総合コース)
	販売士(リテールマーケティング)2級講座		ツアーコンダクター(国内旅程管理主任者)講座
	登録販売者講座		ブライダルプランナー検定2級講座
	色彩検定®2級講座		ホテルビジネス実務検定2級講座
	Illustrator®クリエイター能力認定講座		サービス接遇実務検定講座(2級+準1級)
	Photoshop®クリエイター能力認定講座	公務	ドローン検定®3級講座+基礎技能講習
金融・不動産	Premiere Pro®CC2022講座		公務員基礎講座(1・2年生対象)
	FP技能検定講座(3級・2級Wコース、3級コース、2級コース)		国家一般職・地方上級コース(主に3年生対象)
	宅地建物取引士講座		市役所コース／警察官・消防官コース(主に3年生対象)

※無料となる資格講座の受講は、同時期に1講座のみとなります。また、テキスト代および検定料等は自己負担となります。
※公務「国家一般職・地方上級コース」「市役所コース」「警察官・消防官コース」を無料で受講する場合は、「公務員基礎講座(1・2年生対象)」の受講および事前面談が必須となります。

資格活用型選抜入試 国際学部 国際コミュニケーション学科

資格活用型選抜入試の目的と特徴

国際コミュニケーション学科では、グローバル社会で活躍するために、自律的に学び、夢を実現していきたいと強く願う受験生を歓迎します。資格活用型選抜入試は、夢の実現や将来のキャリアに関連した資格取得にチャレンジしてきた経験を持ち、今後も新たな資格取得に向けて頑張りたいという意欲を持った受験生のための入試制度です。そのため、取得している資格の種類を問わず、高校時代に資格を取得してきたという積極性を重視します。また合格者は、学内資格・公務員講座を4年間無料で受講できます。

※無料となる資格講座は、同時期に1講座のみとなります。

資格活用型選抜入試のポイント

■資格活用型選抜入試はこのような受験生を求めます

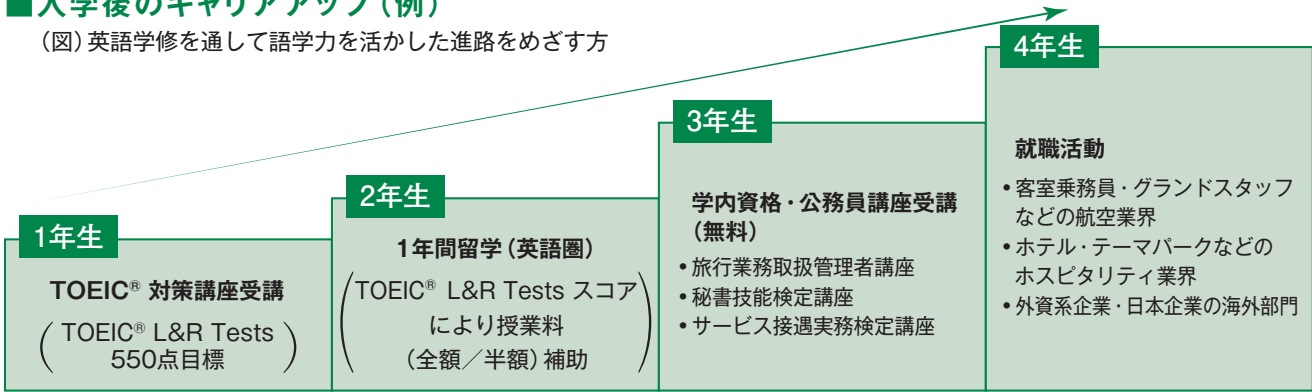
- ・資格取得を通じてレベルアップし、国際社会で活躍したい人
- ・中学、高校の英語教員をめざす人
- ・語学力アップのために留学を考えている人
- ・語学力を活かしキャビンアテンダント・通訳ガイド・ホテルのコンシェルジュ等をめざす人

■グローバル・リーダーシップ・プログラム（GLP）

入学時、英検2級の保持者のうち、大きく英語力を伸ばしたいと希望する人は、GLPに所属できます。GLP生には、入学後、英語資格取得のための補助金支給などの特典があります。詳細はオープンキャンパスにておたずねください。

■入学後のキャリアアップ（例）

（図）英語学修を通して語学力を活かした進路をめざす方



選考方法・選考のポイント・選考における評価基準

■選考方法

学修計画書、個人面接、総合評価(調査書等)をもとに評価・選考します。

6月以降のオープンキャンパスで資格活用型選抜入試の説明会を行いますので、イベントに参加して入試の特徴や説明を聞いてください。入試制度をしっかりと理解することで、志望理由が明確となり、面接等の対策につながります。

■選考のポイント

選考においては下記を重視します。

- 1.資格活用型選抜入試の主旨を理解しているか
- 2.高校時代の資格取得に向けての努力や過程
- 3.入学後のさらなる資格取得、上位資格(レベルアップ)取得についての意欲の高さ
- 4.めざすキャリアのために高校時代に取り組んだ努力や経験を、本学の学びの中でどのように継続していくか
- 5.将来、社会に貢献するための具体的な計画

■選考における評価基準

項目	配点	備考
学修計画書	25%	意欲、論理性、文章力
個人面接(口頭試問含む)	55%	資格活用型選抜入試の主旨についての理解度、将来設計、計画性、資格取得に対する意欲、創造性、論理性、高校時代に積極的に取り組んだ経験や努力の有無
総合評価	20%	調査書(学習成績の状況)等

資格活用型選抜入試 国際学部 国際観光学科

資格活用型選抜入試の目的と特徴

国際観光学科では、将来の目標に向かって、積極的に学内資格講座を受講しながら、実力をつけることを望む受験生を歓迎します。資格活用型選抜入試は、夢の実現や将来のキャリアに関連した資格取得にチャレンジしてきた経験を持ち、今後も新たな資格取得に向けて頑張りたいという意欲を持った受験生のための入試制度です。そのため、取得している資格の種類を問わず、高校時代に資格を取得してきたという積極性を重視します。また合格者は、学内資格・公務員講座を4年間無料で受講できます。

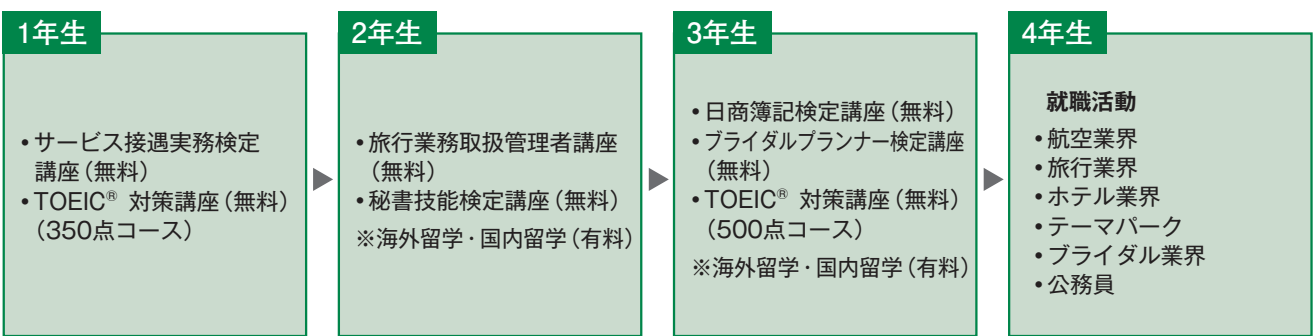
※無料となる資格講座は、同時期に1講座のみとなります。

資格活用型選抜入試のポイント

■難易度の高い資格取得に挑戦し、向上心を持つ、以下のような受験生を求めます。

1. 旅行業界や航空業界、ホテル・ブライダル業界等で、自己実現をしたいと考えている人
2. 職業はまだ漠然としているが、実社会で役立つ能力を地道に身につけたいと考えている人
3. 国内外のどのような人にも対応できる能力を身につけたいと考えている人
4. 「TOEIC® L&R Testsで800点をめざす」「4年間で20ヶ国以上を旅行する」等、大きな目標を自らに課し、それを実現しようと努力する人

■入学後のキャリアアップ（例）



選考方法・選考のポイント・選考における評価基準

■選考方法

学修計画書、個人面接、総合評価(調査書等)をもとに評価・選考します。

6月以降のオープンキャンパスでは、資格活用型選抜入試の説明会を行います。イベントに参加し、本入試制度をしっかりと理解することにより、志望理由が明確となり、面接等の対策につながります。

■選考のポイント

目標に向かってコツコツと学び、成長する意欲を強く持っていることが求められます。高校時代の資格取得に向けた努力、入学後の学修計画に加えて、どのように学び成長したいのか、エピソードや明確なビジョンを持つことが重要です。また、将来の夢、どのように地域や社会に貢献していきたいのかなど、将来像を具体的にイメージすることも大切です。

■選考における評価基準

項目	配点	備考
【提出書類】学修計画書	25%	文字数・誤字脱字・文書の体裁が整っているか等
【面接】意欲(やる気)	25%	自己能力の啓発とその発揮に対する意欲を有しているか等
【面接】将来性	25%	入学後の成長が期待できるか等
【面接】コミュニケーション	25%	表現・受け答え・論理に矛盾がないか等

資格活用型選抜入試 経済学部 経済学科

資格活用型選抜入試の目的と特徴

経済学部の資格活用型選抜入試は、高校在学中に「本学が定める資格一覧（28ページ参照）」の中のいずれかの資格を取得済みの人で、大学入学後に経済学部の授業・ゼミと学内資格・公務員講座を活用して、希望するキャリア（就職）に向かって積極的にチャレンジする意志と計画を持つ人を受け入れるための入試です。

資格活用型選抜入試のポイント

■資格活用型選抜入試はこのような受験生を求めます

経済学部のカリキュラム（授業・ゼミ）や学内資格講座・公務員試験対策講座などを積極的に活用して、資格試験・公務員試験などに合格するための具体的な計画を立てることができ、その計画を実行する強い意志のある人。

■入学後のキャリアアップの例

1. 法学検定（スタンダード）合格→公務員試験（市役所）合格
 - ・経済学部には、資格試験、公務員試験に必要な法律学を基礎から応用まで学べる多数の科目が開講されています。
 - ・公務員試験対策講座（公務員基礎講座→国家一般職・地方上級コース、市役所コース／警察官・消防官コース）もお薦めです。
2. 日商簿記2級合格→税理士法人へ就職
 - ・独学で合格した人もいますが、日商簿記検定2級講座もお薦めです。
3. 2級・3級FP技能検定合格→金融機関に就職
 - ・経済学部の金融キャリアパッケージの専門演習（ゼミ）や実務講座「FP技能a/FP技能b」では、FP技能検定合格に役立つ知識を得ることができます。
 - ・FP技能検定講座（3級・2級Wコース、3級コース、2級コース）もお薦めです。
4. 統計検定2級合格→総合調査会社に就職
 - ・経済学部のビジネス統計分析パッケージ（学科科目）では、統計学や計量経済学、専門演習（ゼミ）といった科目でデータ分析の理論と実技を学ぶことができます。
 - ・統計検定の試験対策のビジネス経済学特講も開講されています。

選考方法・選考のポイント・選考における評価基準

■選考方法

高等学校における学習成績の状況と、高等学校在学中に取得した資格と「学修計画書」についての面接によって選考します。

■選考のポイント

経済学部のアドミッション・ポリシー（09 ページ参照）に沿って、求める能力・資質等を有するかを、高等学校での学習成績の状況、および高等学校在学中に取得した資格と「学修計画書」に基づいた個人面接で評価します。

1. 取得済み資格は、資格取得に努力した結果、得られた主体的に学ぶ姿勢や継続する力などが評価のポイントになります。
2. 「学修計画書」は、経済学部への志望動機や、入学後の資格取得等の計画の現実性、および、計画の積極性と妥当性のバランス、取得した資格等を将来のキャリア実現にどのように活かすのか、などが評価のポイントになります。

■選考における評価基準

項目	配点	備考
高等学校における学習成績の状況	40%	出願時に提出された調査書（学習成績の状況）に基づき評価する
高等学校在学中に取得した資格と「学修計画書」についての個人面接	60%	個人面接に基づき、取得済み資格および学修計画を評価する（主体的に学ぶ姿勢、継続する力、計画の現実性、計画のバランス、キャリア・プランなど）

資格活用型選抜入試 経営学部 経営学科

資格活用型選抜入試の目的と特徴

経営学部は、①経営・会計、②マーケティング、③IoTビジネス、④国際ビジネス、⑤ブランド・ファッション、⑥スポーツマネジメントという6つの分野から構成されています。これらのいずれかの分野における様々な問題に関心を持っており、理論を学び、フィールドリサーチやアンケート調査等を通じて新たな知見を見出したいと考えており、さらに、本学で身につけた知識と経験を活かして、将来、上記の分野で活躍しようと考えている受験生を求めています。

資格活用型選抜入試の合格者は、学内で実施する資格・公務員講座の受講料が4年間無料になります。入学後、様々な資格を取得することでキャリアアップにつながります。

資格活用型選抜入試のポイント

■資格活用型選抜入試はこのような受験生を求めます

1. 経営学部の特色ある6つの分野で学びたい人
2. 経営学部での学びを活かしてビジネスシーンで活躍したい人
3. 学内資格・公務員講座を利用して積極的に資格を取得したい人
4. オープンキャンパスや大学祭等の大学行事で活躍してみたい人

■資格活用型選抜入試で入学した方の入学後のキャリアアップ

資格活用型選抜入試で入学した方は、これまでに取得した資格や検定試験の上位資格や上位検定の合格に向けて学内資格・公務員講座などを積極的に受講します。また、入学してから新たな資格や検定にチャレンジすることもお薦めしています。資格取得に向けては学部教員やキャリアセンターのスタッフが1人ひとりの資格取得をバックアップします。資格取得に力を入れて将来の夢の実現に向けてキャリアアップを図ります。

選考方法・選考のポイント・選考における評価基準

■選考方法

個人面接（口頭試問含む）および提出書類（学修計画書等）によって総合的に選考

■選考のポイント

以下の3点を整理して説明してください。

経営学部での学びに関する専門的な知識ではなく、大学での学修意欲や目的意識などを評価します。

1. これまで特に高校生活を通じて何に力を入れて取り組んできたか。
2. 経営学部では何に力を入れて取り組みたいと考えているか。
3. これまで頑張ってきたことと経営学部で頑張りたいことが将来の目標とつながっているか。

■選考における評価基準

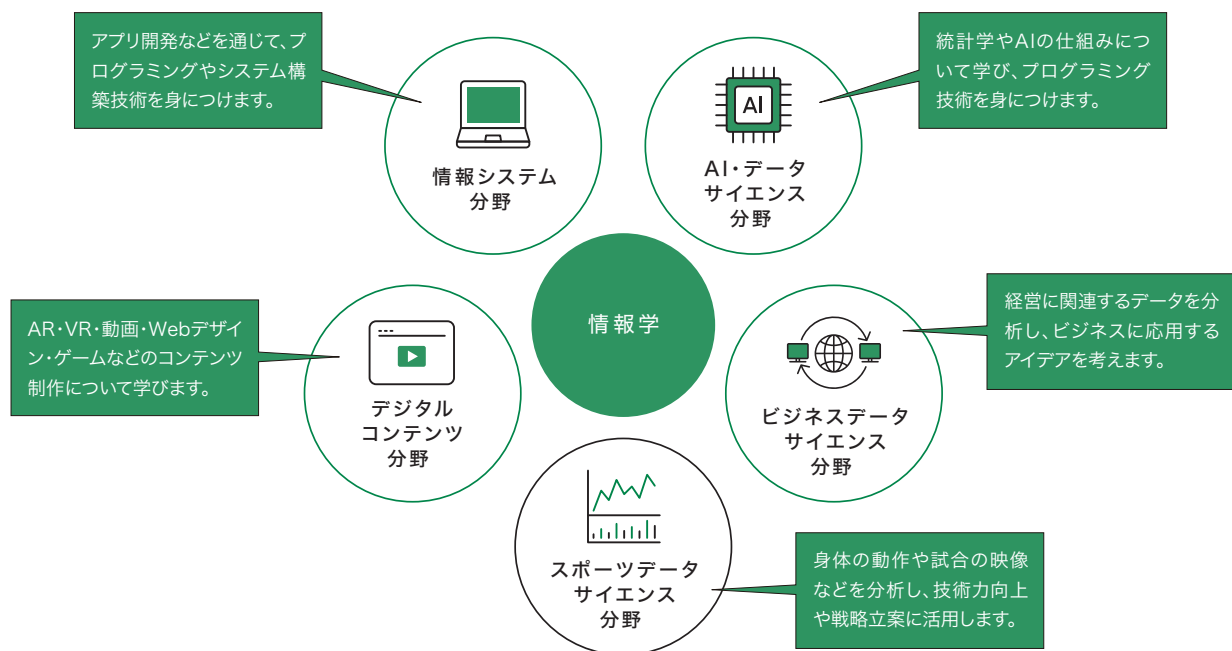
項目	配点	備考
【提出書類】学修計画書	25%	意欲・将来性や大学活性化への期待度、文字数・誤字脱字等
【個人面接】志望理由	25%	経営学部でどのようなことを学びたいか、どのような活動をしたいのか
【個人面接】将来の目標	25%	将来の目標が明確かつリアルであるかどうか
【個人面接】将来の目標への見通し	25%	経営学部の学びと将来の目標とのつながりを具体的に説明できるか

資格活用型選抜入試の目的と特徴

スマートフォンの登場によってSNSやアプリなど、多くの人インターネットを活用する時代になりました。総合情報学部では、日々進歩するIT分野での情報システム技術、ビジネスやスポーツを含むあらゆる分野で情報化が進展する社会に関心を持ち、その仕組みや機能とそれらの社会への応用を実践したいと考えている受験生を歓迎します。特に、資格活用型選抜入試では、会計・経理・IT・スポーツ分野の国家資格を含めた資格試験を始め、様々な資格・検定の取得実践と在学中にチャレンジする意欲を評価する入試制度です。

資格活用型選抜入試のポイント

総合情報学部には(1) AI・データサイエンス、(2) ビジネスデータサイエンス、(3) 情報システム、(4) デジタルコンテンツ、(5) スポーツデータサイエンスの5分野があり、それぞれの分野に関連する資格は国家資格も含めて様々なものがあります。どのような種類の資格・検定をこれまでに取得したかということに加えて、どのような目標のためにどのような資格・検定を取得したいかということを明確に説明できる受験生を求めます。



選抜方針

指定校推薦入試は、高等学校からの推薦を得るに至った努力・活動・実績等をもとに大学入学後も継続して学習する意欲の高い者を評価・選抜する。

募集学部・学科	
国際学部	国際コミュニケーション学科
国際学部	国際観光学科
経済学部	経済学科
経営学部	経営学科
総合情報学部	総合情報学科

出願資格
大学の指定する高等学校または中等教育学校に在籍し、令和7(2025)年度(令和7(2025)年4月1日から令和8(2026)年3月31日)に高等学校または中等教育学校を卒業もしくは卒業見込の者で、勉学に意欲があり、人物的にも優秀であると当該学校長が認め、推薦した者のうち、次の各項に該当する者
(1) 専願である者
(2) 全体の学習成績の状況が大学が定める基準を満たしている者
(3) 高等学校在学中の欠席日数が大学の定める基準を満たしている者

※この入試は専願者の入試であり、合格した場合は、必ず入学手続きを行い入学してください。
※この入試は他の専願制入試と同時に出席することはできません。
※高等学校から指定された学部・学科以外で、志願することはできません。
※詳細は大学が指定する高等学校の学校長宛に通知します。

出願期間	試験日	合否発表日	入学手続締切日
令和7(2025)年 11月1日(土)～11月6日(木) 締切日消印有効 【持参受付】 11月7日(金)17:00まで	令和7(2025)年 11月23日(日)	令和7(2025)年 12月2日(火)	【1次:入学金】 令和8(2026)年1月16日(金) 【2次:学費等・インターネット入学手続】 令和8(2026)年1月30日(金)

- 試験内容
個人面接(口頭試問含む)
- 選考方法
個人面接(口頭試問含む)および提出書類(学修計画書等)によって総合的に選考
- 試験地
大阪(本学)
- 入学検定料
10,000円

ポイント

1. 大学が指定する高等学校からの推薦に基づく入試制度ですので、募集する学部・学科や出願資格などについては在籍する高等学校で確認してください。
2. 合格された方を対象に指定資格取得者奨学金制度を設けています。入学までに指定資格を取得(申請)された方には、奨学金として1資格につき100,000円給付されます。詳しくは06ページを参照してください。
3. 入学前教育対象の入試制度です。詳しくは08ページを参照してください。

選考方法・選考のポイント・選考における評価基準

■選考方法

出願時に提出した学修計画書とこれまでに取得した資格・検定および個人面接(口頭試問含む)によって総合的に判断します。

■選考のポイント

どのような資格を、どのような理由で取得してきたのか、どのような資格を今後取得したいのかを説明してください。特に、入学後に資格取得に関してどのような目標を定め、その目標を実現するための計画と、総合情報学部に入學してそれらをどのように活用するかについて総合的に評価します。

■選考における評価基準

項目	配点	備考
学修計画書	25%	事前に提出する学修計画書の内容が優れているか。
適切性・一般常識	50%	学修計画書および個人面接にて総合情報学部への志望動機が明確であるか。また、個人面接において基本的なマナーや言葉遣いが身についているか。
将来性	25%	学修計画書および個人面接にて入学後の成長が期待できるか。

選抜方針

公募制推薦入試は本学独自の基礎能力検査によって評価・選抜する。また、高等学校在学中における活動を評価するため、高等学校在学中に取得した資格の点数化および調査書等の提出書類の点数化を行い評価することも可能とする。なお、公募制推薦入試では原則、推薦書ならびに調査書の提出をもって出身学校からの推薦とする。

募集学部・学科		募集人員(前期)	募集人員(後期)
国際学部	国際コミュニケーション学科	35名	10名
国際学部	国際観光学科	30名	10名
経済学部	経済学科	90名	20名
経営学部	経営学科	90名	15名
総合情報学部	総合情報学科	40名	15名

※「総合評価型、基礎能力検査型」は一括して募集します。
※合格者数は受験者数を勘案して配分します。

出願資格
現役生、既卒生および大学入学資格を有する者※詳しくは56ページを参照

	出願期間	試験日	合否発表日	入学手続締切日
前期	令和7(2025)年 10月28日(火)～11月5日(水) 締切日消印有効	令和7(2025)年 11月10日(月)・11日(火) ※試験日自由選択制(複数日受験可能) ※1回の受験で全学科の出願可能	令和7(2025)年 12月2日(火)	【1次：入学金】 令和7(2025)年12月19日(金) 【2次：学費等・インターネット入学手続】 令和8(2026)年1月16日(金)
後期	令和7(2025)年 11月12日(水)～12月15日(月) 締切日消印有効	令和7(2025)年 12月20日(土) ※1回の受験で全学科の出願可能	令和7(2025)年 12月27日(土)	【1次：入学金】 令和8(2026)年1月16日(金) 【2次：学費等・インターネット入学手続】 令和8(2026)年1月30日(金)

出願はインターネット出願となります。インターネット出願の方法については、「令和 8(2026) 年度インターネット出願の手引き」をご覧ください。

■試験科目・配点・試験時間

①基礎能力検査 200点満点(3教科3科目の中から2教科2科目を試験時間中に選択)

試験科目	配点	試験時間
国語(現代の国語・言語文化【古文・漢文は除く】)	各100点	14:00～15:20(80分間)
英語(英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ)		
数学(Ⅰ・A)		

※解答はマークシート方式
②調査書 50点満点
※全体の学習成績の状況を10倍
③資格点 100点満点
※資格利用申請者のみ対象

Check!

対象資格(検定)一覧・得点換算表は40ページを参照してください

■選考方法

総合評価型

①基礎能力検査の2教科2科目(合計200点満点)と②調査書(50点満点)の合計で選考

【資格利用申請者の場合】
下記AとBのうち、高得点で選考
A:①基礎能力検査の2教科2科目(合計200点満点)と②調査書(50点満点)の合計
B:①基礎能力検査の2教科2科目(合計100点満点(各教科50点満点に換算))と②調査書(50点満点)と③資格点(100点満点)の合計

基礎能力検査型

①基礎能力検査の2教科2科目(合計250点満点(各教科125点満点に換算))の合計で選考

【資格利用申請者の場合】
下記CとDのうち、高得点で選考
C:①基礎能力検査の2教科2科目(合計250点満点(各教科125点満点に換算))の合計
D:①基礎能力検査の2教科2科目(合計150点満点(各教科75点満点に換算))と③資格点(100点満点)の合計

(高卒認定(見込)者等(調査書が発行されない者))

①基礎能力検査の2教科2科目(合計250点満点(各教科125点満点に換算))の合計で選考
※資格利用申請者は、①基礎能力検査の2教科2科目(合計150点満点(各教科75点満点に換算))と③資格点(100点満点)の合計が上記得点と比べ高得点だった場合は、こちらで選考します。

※各選考では基礎能力検査に加えて、提出書類を勘案し総合的に選考しています。

■試験地(前期)

大阪(本学)、大阪北(梅田)、奈良、和歌山、岡山、広島、香川(高松)
※試験日によって試験地が異なる場合があります。詳しくは40ページ試験会場一覧を確認してください。

■試験地(後期)

大阪(本学)のみ

選考方法	入学検定料／1日	備考
総合評価型	10,000円	1日の受験で最大5学科への出願が可能
基礎能力検査型	10,000円	
総合評価型+基礎能力検査型(同時出願)	20,000円	

ポイント

1. [総合評価型]と[基礎能力検査型]の同時出願が可能です。同時出願することで、合格のチャンスが広がります。
2. 得意な2教科2科目を試験時間中に選択できます。80分で2教科2科目を解答するので、時間配分は自由です。
3. 本学が指定する資格・検定を取得し、出願時に申請された方は、資格・検定を得点化します。
(対象資格(検定)一覧・得点換算表は40ページを参照してください。)
4. 優秀な入試成績で合格された方を対象に給付型の奨学金制度を設けています。詳しくは06ページを参照してください。
※公募制推薦入試(前期)のみ
5. 合格対策講座を有効活用しましょう!公募制推薦入試での受験を考えている方は、9月7日(日)・11月3日(月・祝)に開催される「公募制推薦入試合格対策講座」に参加し、出題傾向や攻略ポイントを確認しましょう。

一般入試(前期)【3教科型】【2教科型】

併願

選抜方針

一般入試(前期)では、本学の教育目的を理解し、志望する学部・学科で学びたいと強く希望する者で、主に学力試験によって評価・選抜する。一般入試(前期)は、本学独自の学力試験によって選抜する。有能有為な人物の育成を重視する本学では、2教科または3教科の入学試験を実施することによって、特定の科目に秀でた者を評価・選抜する。

募集学部・学科		募集人員
国際学部	国際コミュニケーション学科	45名
国際学部	国際観光学科	40名
経済学部	経済学科	100名
経営学部	経営学科	100名
総合情報学部	総合情報学科	60名

※「3教科型、2教科型」は一括して募集します。
※合格者数は受験者数を勘案して配分します。

出願資格
現役生、既卒生および大学入学資格を有する者※詳しくは56ページを参照

出願期間	試験日	合否発表日	入学手続締切日
令和8(2026)年 1月5日(月)～1月26日(月) 締切日消印有効	令和8(2026)年 2月1日(日)・2日(月) 4日(水)・5日(木) ※試験日自由選択制(複数日受験可能) ※1回の受験で全学科出願可能	令和8(2026)年 2月18日(水)	【1次：入学金】 令和8(2026)年3月3日(火) 【2次：学費等・インターネット入学手続】 令和8(2026)年3月23日(月)

出願はインターネット出願となります。インターネット出願の方法については、「令和8(2026)年度インターネット出願の手引き」をご覧ください。

試験科目・配点・試験時間

時限	試験科目	配点	試験時間
1限	国語(現代の国語・言語文化【古文・漢文は除く】・論理国語)	各100点	11:00～12:00(60分間)
2限	英語(英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II)		13:00～14:00(60分間)
3限	選択科目:数学①(I・A)、数学②(I・A・II・B〔数列〕)、日本史探究、世界史探究のうちから1科目		14:30～15:30(60分間)

※選択科目(数学①(I・A)、数学②(I・A・II・B〔数列〕)、日本史探究、世界史探究)から2科目を選択することはできません。
※解答はマークシート方式。

試験地(前期)

大阪(本学)、大阪北(梅田)、奈良、和歌山、岡山、広島、香川(高松)、愛媛(松山)、福岡(博多)
※試験日によって試験地が異なる場合があります。詳しくは40ページ試験会場一覧を確認してください。

入学検定料

【3教科型】		
判定方式	選択区分	入学検定料／1日
スタンダード方式	必須受験	10,000円
高得点科目重視方式	選択受験	5,000円
資格利用方式	選択受験	5,000円
共通テスト併用方式	選択受験	無料

【2教科型】		
判定方式	選択区分	入学検定料／1日
スタンダード方式	必須受験	10,000円
高得点科目重視方式	選択受験	5,000円
資格利用方式	選択受験	5,000円
共通テスト併用方式	選択受験	無料

選考方法

【3教科型】		
判定方式	選択区分	内容
スタンダード方式	必須受験	3教科(各100点)300点満点で選考
高得点科目重視方式	選択受験	3教科(高得点1科目を200点に換算・他の2科目を各50点に換算)300点満点で選考
資格利用方式	選択受験	3教科(各50点に換算)+資格点(100点を150点に換算)300点満点で選考
共通テスト併用方式	選択受験	3教科(高得点2科目を採用し各100点)+大学入学共通テスト(高得点1科目を採用し100点に換算)300点満点で選考

【2教科型】		
判定方式	選択区分	内容
スタンダード方式	必須受験	2教科(各100点)200点満点で選考
高得点科目重視方式	選択受験	2教科(高得点1科目を150点に換算・他の1科目を50点に換算)200点満点で選考
資格利用方式	選択受験	2教科(各50点に換算)+資格点(100点)200点満点で選考
共通テスト併用方式	選択受験	2教科(高得点1科目を採用し100点)+大学入学共通テスト(高得点1科目を採用し100点に換算)200点満点で選考

※【3教科型】と【2教科型】の同時出願はできません。
※判定方式は自由選択制です。ただし、スタンダード方式への出願は必須です。
※資格利用方式は、資格利用申請者のみ選択することができます。
※共通テスト併用方式は、令和8年度大学入学共通テスト受験者のみ選択することができます。

Check!

対象資格(検定)一覧・得点換算表は40ページを参照してください

【共通テスト併用方式 指定教科・科目】

教科	科目	高得点 1科目 を採用	100点
外国語	「英語(リスニング含む)」		
国語	「国語(近現代以降の文章のみ)」		
地理歴史・公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、 「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」		
数学	「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」		
情報	「情報I」		

※外国語「英語」はリーディング80点・リスニング20点に換算します。
※国語は100点に換算します。
※地理歴史・公民は1つの教科として扱います。

ポイント

- すべての日程で【3教科型】と【2教科型】を選択できます。※同時出願はできません。
 - 3教科型：総合力を活かしたい人にお薦めです。
 - 2教科型：得意科目を活かしたい人にお薦めです。(出願時に2教科2科目を選択)
- 国語は、古文・漢文は出題されません。
- 選択科目(数学①(I・A)、数学②(I・A・II・B〔数列〕)、日本史探究、世界史探究)は、試験当日に選択することができます。
- 【3教科型】と【2教科型】のそれぞれに4つの選考方式があり、複数方式に出願することで合格のチャンスが広がります。
それぞれの特徴は以下の通りです。
 - スタンダード方式：すべての受験生が必須受験となります。
 - 高得点科目重視方式：高得点科目の配点比率を高くします。
 - 資格利用方式：本学の指定する資格を得点化します。(対象資格(検定)一覧・得点換算表は40ページを参照)
 - 共通テスト併用方式：大学入学共通テストの高得点科目が利用できます。
- 優秀な入試成績で合格された方を対象に給付型の奨学金制度を設けています。詳しくは06ページを参照してください。
※奨学金の審査は素点(スタンダード方式)で行います。
- 合格対策講座を有効活用しましょう!一般入試の受験を考えている方は、12月上旬からオンライン配信される「一般入試合格対策講座」を受講し、出題傾向や攻略ポイントを確認しましょう。

一般入試(後期)

併願

選抜方針

一般入試(後期)では、本学の教育目的を理解し、志望する学部・学科で学びたいと強く希望する者で、主に学力試験によって評価・選抜する。一般入試(後期)は、本学独自の学力試験によって選抜する。

募集学部・学科		募集人員
国際学部	国際コミュニケーション学科	10名
国際学部	国際観光学科	10名
経済学部	経済学科	15名
経営学部	経営学科	15名
総合情報学部	総合情報学科	10名

出願資格

現役生、既卒生および大学入学資格を有する者※詳しくは56ページを参照

出願期間	試験日	可否発表日	入学手続締切日
令和8(2026)年 2月6日(金)～3月3日(火) 締切日消印有効	令和8(2026)年 3月10日(火) ※1回の受験で全学科出願可能	令和8(2026)年 3月16日(月)	【入学金・学費等・インターネット入学手続】 令和8(2026)年3月23日(月)

出願はインターネット出願となります。インターネット出願の方法については、「令和8(2026)年度インターネット出願の手引き」をご覧ください。

■試験科目・配点・試験時間

試験科目	配点	試験時間
国語(現代の国語・言語文化【古文・漢文は除く】)	各100点	14:00～15:30(90分間)
英語(英語コミュニケーションI・II・III)		

※解答はマークシート方式

■選考方法

2教科2科目(合計200点満点)で選考

■試験地

大阪(本学)、岡山

■入学検定料

10,000円(全学科への出願可能)

ポイント

1. 国語・英語の2教科2科目での選考となります。90分間で2教科2科目を解答するので、時間配分は自由です。
2. 国語については、古文・漢文は出題されません。
3. 全学科への出願が可能です。1日の受験で最大5学科の判定ができます。

対象資格(検定)一覧・得点換算表

(公募制推薦入試(前期・後期)および一般入試(前期)資格利用方式)

分野	対象資格	100点	90点	80点	70点
漢字	日本漢字能力検定	1級	準1級	2級	準2級
	簿記検定試験(日商)	1級	—	2級	—
簿記	簿記実務検定(全商)	—	—	1級(2科目)	1級(1科目)
	実用英語技能検定(英検®)	CSEスコア2300以上 (準1級以上)	CSEスコア1980以上 (2級・準1級)	CSEスコア1830以上 (準2級プラス・2級)	CSEスコア1730以上 (準2級・準2級プラス)
語学	GTEC	1180以上	930以上	810以上	680以上
	TOEIC® L&R S&W	1095以上	790以上	650以上	450以上
	TOEIC® L&R	785以上	550以上	450以上	350以上
	TOEIC Bridge® L&R S&W	—	170以上	150以上	125以上
	TOEIC Bridge® L&R	—	85以上	75以上	60以上
	TOEFL iBT®	72以上	42以上	36以上	—
	英語検定(全商)	—	—	—	1級
情報	基本情報技術者	合格	—	—	—
	ITパスポート	—	—	合格	—
	情報処理検定試験(全商)	—	—	1級(2部門)	1級(1部門)
	情報技術検定試験(全工)	—	—	1級	—
商業	財務諸表分析検定試験(全商)	—	—	合格	—
	財務会計検定試験(全商)	—	—	合格	—
	管理会計検定試験(全商)	—	—	合格	—
	商業経済検定試験(全商)	—	—	1級	—
観光	総合旅行業務取扱管理者	合格	—	—	—
	国内旅行業務取扱管理者	合格	—	—	—
	世界遺産検定	1級以上	準1級	—	2級

※高等学校在学中に取得した資格・検定に限ります。(既卒生は高等学校卒業後に取得した資格も有効)

※各種資格・検定は、CBT受験も認めます。

※実用英語技能検定(英検®)は、合否に関わらず、指定された級を受験したCSEスコアで得点換算します。

なお、合格証明書またはCSEスコア証明書に限ります。(個人成績表、合格証書は不可)

※GTECはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください。(CBTタイプ、検定版に限る)

※TOEIC®およびTOEIC Bridge®は、OFFICIAL SCORE CERTIFICATE(公式認定証)を提出してください。(公開テストに限る)

※TOEFL iBT®はTest Dateスコアに限ります。([My Best® Scores]は不可)

公募制推薦入試および一般入試

試験会場一覧(試験地)

公募制推薦入試(前期)および一般入試では、大阪(本学)会場だけでなく西日本各地に学外試験会場を設けています。

受験にかかる費用を軽減させるとともに、慣れ親しんだ土地で最大限の力を発揮し、合格を掴みとってください。

学外試験会場の詳しい内容については入学試験要項をご確認ください。

入試制度	日程	大阪(本学)	大阪北(梅田)	奈良	和歌山	岡山	広島	香川(高松)	愛媛(松山)	福岡(博多)
公募制推薦入試(前期)	11月10日	★	★	★	★	★	★	★		
	11月11日	★	★	★	★	★	★	★		
公募制推薦入試(後期)	12月20日	★								
一般入試(前期)	2月1日	★	★	★	★		★	★		
	2月2日	★	★	★	★	★		★		
	2月4日	★	★	★	★	★			★	★
	2月5日	★	★	★	★	★	★	★		
一般入試(後期)	3月10日	★				★				



大学入学共通テスト利用入試（前期）2教科型・3教科型 併願

選抜方針

大学入学共通テスト利用入試（前期）は、本学では入試は実施せず、「大学入学共通テスト」の受験生の中から、本学への入学を強く希望する者を選抜する。有能有為な人物の育成を重視する本学では、大学入学共通テスト利用入試（前期）において2教科型または3教科型の入学試験を実施することによって、特定の科目に秀でた者を評価・選抜する。

募集学部・学科		募集人員
国際学部	国際コミュニケーション学科	10名
国際学部	国際観光学科	10名
経済学部	経済学科	10名
経営学部	経営学科	10名
総合情報学部	総合情報学科	10名

※「2教科型、3教科型」は一括して募集します。
※合格者数は受験者数を勘案して配分します。

出願資格

次の条件を全て満たす者。
(1) 現役生、既卒生および大学入学資格を有する者※詳しくは56ページを参照
(2) 令和8年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定する教科・科目を受験した者

出願期間	試験日	合否発表日	入学手続締切日
令和8（2026）年 1月5日（月）～2月2日（月） 締切日消印有効	本学の独自試験は課しません。	令和8（2026）年 2月18日（水）	【1次：入学金】 令和8（2026）年3月3日（火） 【2次：学費等・インターネット入学手続】 令和8（2026）年3月23日（月）

出願はインターネット出願となります。インターネット出願の方法については、「令和8（2026）年度インターネット出願の手引き」をご覧ください。

■選考方法

	教科	科目	配点
2教科型	外国語	「英語（リスニング含む）」	左記から高得点の 2教科・2科目 合計200点（各100点）
	国語	「国語（近代以降の文章のみ）」	
	地理歴史・公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」	
	数学	「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」	
	情報	「情報I」	

	教科	科目	配点
3教科型	外国語	「英語（リスニング含む）」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	左記から高得点の 3教科・3科目 合計300点（各100点）
	国語	「国語（近代以降の文章のみ）」	
	地理歴史・公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」	
	数学	「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」	
	情報	「情報I」	

※同一教科から複数科目の選択はできません。
※地理歴史・公民は1つの教科として扱います。
※外国語（英語）における「リーディング・リスニング」の配点比率は「4:1」（100点換算で「80点:20点」）とします。
※国語は100点換算とします。

■入学検定料

- 【2教科型】 10,000円（全学科への出願可能）
- 【3教科型】 10,000円（全学科への出願可能）
- 【2教科型+3教科型（同時出願）】 20,000円（全学科への出願可能）

ポイント

1. 2教科型と3教科型の同時出願が可能です。
2. 1つの教科型につき、全学科への出願が可能です。最大5学科の判定ができます。
3. 優秀な入試成績で合格された方を対象に給付型の奨学金制度を設けています。詳しくは06ページを参照してください。

大学入学共通テスト利用入試（後期） 併願

選抜方針

大学入学共通テスト利用入試（後期）は、本学では入試は実施せず、「大学入学共通テスト」の受験生の中から、本学への入学を強く希望する者を選抜する。有能有為な人物の育成を重視する本学では、大学入学共通テスト利用入試（後期）の入学試験を実施することによって、特定の科目に秀でた者を評価・選抜する。

募集学部・学科		募集人員
国際学部	国際コミュニケーション学科	5名
国際学部	国際観光学科	5名
経済学部	経済学科	5名
経営学部	経営学科	5名
総合情報学部	総合情報学科	5名

出願資格

次の条件を全て満たす者。
(1) 現役生、既卒生および大学入学資格を有する者※詳しくは56ページを参照
(2) 令和8年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定する教科・科目を受験した者

出願期間	試験日	合否発表日	入学手続締切日
令和8（2026）年 2月6日（金）～3月3日（火） 締切日消印有効	本学の独自試験は課しません。	令和8（2026）年 3月16日（月）	【入学金・学費等・インターネット入学手続】 令和8（2026）年3月23日（月）

出願はインターネット出願となります。インターネット出願の方法については、「令和8（2026）年度インターネット出願の手引き」をご覧ください。

■選考方法

教科	科目	配点
外国語	「英語（リスニング含む）」	左記から高得点の 2教科・2科目 合計200点（各100点）
国語	「国語（近代以降の文章のみ）」	
地理歴史・公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」	
数学	「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」	
情報	「情報I」	

※同一教科から複数科目の選択はできません。
※地理歴史・公民は1つの教科として扱います。
※外国語（英語）における「リーディング・リスニング」の配点比率は「4:1」（100点換算で「80点:20点」）とします。
※国語は100点換算とします。

■入学検定料

- 10,000円（全学科への出願可能）

ポイント

全学科へ出願が可能です。最大5学科の判定ができます。

スポーツ特別推薦入試

専 願

選抜方針

スポーツ特別推薦入試は、書類審査と口頭試問等によって総合的に評価・選抜する。特に、高等学校において課外活動として本学が指定する種目のクラブに所属し、学校長が参加を認めているスポーツ競技大会で本学が認める成績をおさめ、人物的にも優秀であると出身学校長の推薦があるとともに、なおかつ本学が指定するクラブ活動に意欲があり、本学当該クラブ顧問からの推薦があることを出願資格としている。

募集学部・学科		募集人員
国際学部	国際コミュニケーション学科	若干名
国際学部	国際観光学科	若干名
経済学部	経済学科	若干名
経営学部	経営学科	若干名
総合情報学部	総合情報学科	若干名

指定クラブ

硬式野球(男)、サッカー(男・女)、スピードスケート(男・女)、チアリーディング(女)、トランポリン(男・女)、バスケットボール(男)

出願資格

次の(1)～(7)の条件をすべて満たす者。なお、出願資格(7)は該当者のみとなります。

(1) 高等学校または高等学校に準ずる学校を卒業もしくは令和8(2026)年3月に卒業見込みの者

(2) 本学の教育目的を理解し、志望学部・学科で学びたいと強く希望する専願である者

(3) 勉学および本学の指定するクラブ活動に意欲があり、人物的にも優秀であると出身学校長が認め推薦した者

(4) 当該学校の課外活動の一環として、原則本学の指定するクラブに所属している者

(5) 学校長が参加を認めているスポーツ競技大会で、次の各号のいずれかの成績をあげた者

①都道府県連盟の主催する都道府県大会において4位以内に入賞したチームの出場メンバーまたは出場した者

②都道府県単位以上の規模の大会に出場し、4位以内に入賞したチームの出場メンバーまたは出場した者

③上記①②に準ずる成績であると本学が認めた者

④チーム成績は上記①②③に該当しないが、同等以上の実力があると認められる者

(6) 募集種目の練習会等に参加し、本学当該クラブ指導者から活動内容の説明を受け出願を許可された者

(7) 外国籍を有し、外国の教育機関を卒業した者は、令和7(2025)年度実施の日本留学試験(6月または11月^(※))の日本語(「読解」「聴解・聴読解」)400点満点で240点以上取得している者

(※) サッカー(後期)のみ11月試験も有効

※この入試は専願者の入試であり、合格した場合は、必ず入学手続を行い入学してください。

※この入試は他の専願制入試と同時に出席することはできません。

	出願期間	試験日	合否発表日	入学手続締切日
サッカー(前期)	令和7(2025)年 9月16日(火)～10月6日(月) 締切日消印有効 【持参受付】10月7日(火)17:00まで	令和7(2025)年 10月17日(金)	令和7(2025)年 11月1日(土)	【1次:入学金】 令和7(2025)年12月19日(金) 【2次:学費等・インターネット入学手続】 令和8(2026)年1月16日(金)
スピードスケート チアリーディング トランポリン		令和7(2025)年 10月19日(日)		
硬式野球 バスケットボール	令和7(2025)年 10月28日(火)～11月5日(水) 締切日消印有効 【持参受付】11月6日(木)17:00まで	令和7(2025)年 11月22日(土)	令和7(2025)年 12月2日(火)	【1次:入学金】 令和8(2026)年1月16日(金) 【2次:学費等・インターネット入学手続】 令和8(2026)年1月30日(金)
サッカー(後期)	令和8(2026)年 1月5日(月)～1月13日(火) 締切日消印有効 【持参受付】1月14日(水)17:00まで	令和8(2026)年 1月24日(土)	令和8(2026)年 2月18日(水)	【1次:入学金】 令和8(2026)年3月3日(火) 【2次:学費等・インターネット入学手続】 令和8(2026)年3月23日(月)

■試験内容
個人面接(口頭試問含む)

■選考方法
個人面接(口頭試問含む)および提出書類(学修計画書・クラブに関するレポート等)によって総合的に選考
※クラブに関するレポート800字程度で作成。また、出願時に活動実績などの内容をまとめた書類を提出してください。

■試験地
大阪(本学)

■入学検定料
10,000円

ポイント

- 各クラブの練習会等の日程については、阪南大学入試サイトでの確認または学生支援課までお問い合わせください。
- 出願の際に募集種目の本学当該クラブ顧問からの推薦が必要となりますので、事前に練習会等に参加するようにしてください。
- 合格された方を対象に指定資格取得者奨学金制度を設けています。入学までに指定資格を取得(申請)された方には、奨学金として1資格につき100,000円給付されます。詳しくは06ページを参照してください。
- 入学前教育対象の入試制度です。詳しくは08ページを参照してください。(サッカー後期除く)

スポーツ・文化推薦入試

専 願

選抜方針

スポーツ・文化推薦入試は、書類審査と口頭試問等によって総合的に評価・選抜する。特に、高等学校において課外活動として本学が指定する種目のクラブに所属し、本学が認める実績を持ち、人物的にも優秀であると出身学校長の推薦があるとともに、なおかつ本学が指定するクラブ活動に意欲があり、本学当該クラブ顧問からの推薦があることを出願資格としている。

募集学部・学科		募集人員
国際学部	国際コミュニケーション学科	若干名
国際学部	国際観光学科	若干名
経済学部	経済学科	若干名
経営学部	経営学科	若干名
総合情報学部	総合情報学科	若干名

指定クラブ

アメリカンフットボール部(男)、ウエイトトレーニング部(男・女)、空手道部(男・女)、剣道部(男・女)、柔道部(男・女)、卓球部(男・女)、ボクシング部(男・女)、洋弓部(男・女)、吹奏楽部(男・女)、ダンス部(男・女)

出願資格

次の(1)から(9)までの条件をすべて満たす者。なお、出願資格(9)は該当者のみとなります。

(1) 高等学校または高等学校に準ずる学校を卒業もしくは令和8(2026)年3月に卒業見込みの者

(2) 本学の教育目的を理解し、志望学部・学科で学びたいと強く希望する専願である者

(3) 勉学および本学の指定するクラブ活動に意欲があり、人物的にも優秀であると出身学校長が認め推薦した者

(4) 当該学校の課外活動の一環として、本学の指定するクラブに所属している者

(5) 全体の学習成績の状況が3.0以上の者

(6) 次に掲げる出願資格の基準に該当し、いずれかの実績を持つ者

●スポーツ分野においては、都道府県レベル以上の大会に出場し、16位以内に入賞したチームの出場メンバーまたは出場した者

●文化芸術分野においては、都道府県レベル以上の大会・コンクールに出場し入賞(16位以内)した者

●上記基準に準ずる成績であると本学が認めた者

(7) 募集種目の練習会等に参加し、本学当該クラブ指導者から活動内容の説明を受け出願を許可された者

(8) 入学後、推薦を受けた本学のクラブに所属し、4年間クラブ活動を継続する意志のある者

(9) 外国籍を有し、外国の教育機関を卒業した者は、令和7(2025)年度実施の日本留学試験(6月)の日本語(「読解」「聴解・聴読解」)400点満点で240点以上取得している者

※この入試は専願者の入試であり、合格した場合は、必ず入学手続を行い入学してください。

※この入試は他の専願制入試と同時に出席することはできません。

出願期間	試験日	合否発表日	入学手続締切日
令和7(2025)年 9月16日(火)～10月6日(月) 締切日消印有効 【持参受付】 10月7日(火)17:00まで	令和7(2025)年 10月19日(日)	令和7(2025)年 11月1日(土)	【1次:入学金】 令和7(2025)年12月19日(金) 【2次:学費等・インターネット入学手続】 令和8(2026)年1月16日(金)

■試験内容
個人面接(口頭試問含む)

■試験地
大阪(本学)

■選考方法
個人面接(口頭試問含む)および提出書類(学修計画書・クラブに関するレポート等)によって総合的に選考
※クラブに関するレポート800字程度で作成。また、出願時に活動実績などの内容をまとめた書類を提出してください。

■入学検定料
10,000円

ポイント

- 各クラブの練習会等の日程については、阪南大学入試サイトでの確認または学生支援課までお問い合わせください。
- 出願の際に募集種目の本学当該クラブ顧問からの推薦が必要となりますので、事前の練習会等に参加するようにしてください。
- 合格された方を対象に指定資格取得者奨学金制度を設けています。入学までに指定資格を取得(申請)された方には、奨学金として1資格につき100,000円給付されます。詳しくは06ページを参照してください。
- 出願資格に全体の学習成績の状況の基準値(3.0以上)を定めています。
- 入学前教育対象の入試制度です。詳しくは08ページを参照してください。

帰国生徒入試

併願

選抜方針

帰国生徒入試は、外国で学校教育を受け、本学の教育目的を理解し、志望する学部・学科で学びたいと強く希望する者で本学が定める出願資格を満たしていることを条件に、学修計画書等の提出書類と口頭試問等によって総合的に評価・選抜する。

募集学部・学科		募集人員
国際学部	国際コミュニケーション学科	若干名
国際学部	国際観光学科	若干名
経済学部	経済学科	若干名
経営学部	経営学科	若干名
総合情報学部	総合情報学科	若干名

出願資格

日本の大学入学資格を有し、次の(1)から(4)のいずれかに該当し、かつ日本国籍(出入国管理および難民認定法の別表二に掲げる者を含む)を有する者。

(1) 外国の高等学校を修了または修了見込みの者
外国の正規の学校教育制度に基づく教育機関において、継続して1年以上の学校教育を受け、日本における正規の課程による学校教育期間を含めて12年の課程を修了見込みの者、または修了して令和8(2026)年4月1日現在で2年以内の者

(2) 日本の高等学校を令和8(2026)年3月卒業見込みの者、または令和6(2024)年3月以降に卒業した者で、次の各号のいずれかに該当する者

① 外国の高等学校に継続して1年以上在学し、帰国後の在籍期間が2年以内の者

② 通算6年以上または継続4年以上海外で教育を受け、帰国後の日本の高等学校での在籍期間が3年以内の者

③ 帰国生徒の受け入れを主たる目的として設置された高等学校またはこれに準ずる課程を有する高等学校の当該課程在籍者で、在籍高等学校長が帰国生徒として認定した者

(3) 外国において、国際バカロレア、バカロレア、アビトゥア、GCEALレベル、国際ALレベル、欧州バカロレア資格のいずれかを取得した者
原則として上記(1)に準ずる者

(4) 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者、または令和8(2026)年3月31日までに修了見込みの者

(5) 特に本学が上記の条件と同等と認めた者

出願期間	試験日	合否発表日	入学手続締切日
令和7(2025)年 10月28日(火)～11月4日(火) 締切日消印有効 【持参受付】 11月5日(水)17:00まで	令和7(2025)年 11月15日(土)	令和7(2025)年 12月2日(火)	【1次：入学金】 令和7(2025)年12月19日(金) 【2次：学費等・インターネット入学手続】 令和8(2026)年1月16日(金)

■試験内容

個人面接(口頭試問含む)

■選考方法

個人面接(口頭試問含む)および提出書類(学修計画書等)によって総合的に選考

■試験地

大阪(本学)

■入学検定料

10,000円

社会人入試

併願

選抜方針

社会人入試は、社会経験をもち本学・学科の教育目的を理解し、志望する学部・学科で学びたいと強く希望する者で本学が定める出願資格を満たしていることを条件に、学修計画書等の提出書類と口頭試問等によって総合的に評価・選抜する。

募集学部・学科		募集人員
国際学部	国際コミュニケーション学科	若干名
国際学部	国際観光学科	若干名
経済学部	経済学科	若干名
経営学部	経営学科	若干名
総合情報学部	総合情報学科	若干名

出願資格

社会経験(職業または家事に従事)を有し、令和8(2026)年4月1日現在満23歳以上の者で次の(1)～(4)のいずれかに該当する者。
なお、出願資格(5)は該当者のみとなります。

(1) 高等学校を卒業した者

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者

(3) 文部科学大臣の定めるところによる大学入学資格を有する者

(4) 特に本学が上記の条件と同等と認めた者

(5) 外国籍を有し、外国の教育機関を卒業した者は、令和7(2025)年度実施の日本留学試験(6月または11月)の日本語(「読解」「聴解・聴読解」)400点満点で240点以上取得している者

出願期間	試験日	合否発表日	入学手続締切日
令和8(2026)年 1月5日(月)～1月13日(火) 締切日消印有効 【持参受付】 1月14日(水)17:00まで	令和8(2026)年 1月24日(土)	令和8(2026)年 2月18日(水)	【1次：入学金】 令和8(2026)年3月3日(火) 【2次：学費等・インターネット入学手続】 令和8(2026)年3月23日(月)

■試験内容

個人面接(口頭試問含む)

■選考方法

個人面接(口頭試問含む)および提出書類(学修計画書等)によって総合的に選考

■試験地

大阪(本学)

■入学検定料

10,000円

3年次編入学試験

併願

募集学部・学科		募集人員
国際学部	国際コミュニケーション学科	若干名
国際学部	国際観光学科	若干名
経済学部	経済学科	若干名
経営学部	経営学科	若干名
総合情報学部	総合情報学科	若干名

出願資格
次の(1)の条件を満たす者。なお、出願資格(2)は該当者のみとなります。 (1) 次の各号のいずれかに該当する者 ①他大学に2年以上(休学期間を除く)在学し、50単位以上修得した者、もしくは令和8(2026)年3月に修得見込みの者 ②短期大学(外国の短期大学及びわが国における外国の短期大学相当として指定された学校(文部科学大臣指定外国大学(短期大学相当)日本校)を含む)または高等専門学校を卒業、もしくは令和8(2026)年3月に卒業見込みの者 ③専修学校の専門課程(修業年限が2年以上、総授業時間数が1,700時間以上または62単位以上であるものに限る)を修了もしくは令和8(2026)年3月に修了見込みの者 ④特に本学が上記①～③と同等以上の資格があると認めた者 (2) 外国籍を有している方は、次の各号のいずれかに該当する者 ①財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験N1(従前の1級を含む)に合格した者 ②令和7(2025)年度日本留学試験(6月または11月)の日本語(「読解」、「聴解・聴読解」)400点満点で280点以上取得している者 ③特に本学が上記①②と同等以上での日本語能力があると認めた者

出願期間	試験日	合否発表日	入学手続締切日
令和8(2026)年 1月5日(月)～1月13日(火) 締切日消印有効 【持参受付】 1月14日(水)17:00まで	令和8(2026)年 1月24日(土)	令和8(2026)年 2月18日(水)	【1次：入学金】 令和8(2026)年3月3日(火) 【2次：学費等・インターネット入学手続】 令和8(2026)年3月23日(月)

- 試験内容
- 個人面接(口頭試問含む)
- 選考方法
- 個人面接(口頭試問含む)および提出書類(学修計画書等)によって総合的に選考
- 試験地
- 大阪(本学)
- 入学検定料
- 10,000円

■単位認定について 編入学試験での入学者の単位認定は、最大70単位となります。ただし、出身学校により認定される単位数が異なる可能性があります。受験希望者は、単位認定について、下記期間内に必ず事前相談を行ってください。 <事前相談方法> ①入試広報課に連絡 ②単位認定に係る書類準備→書類郵送 ③単位認定について大学から回答 <事前相談期間> 2025年10月1日(水)～12月12日(金) <準備資料> ①「成績証明書・単位修得(見込)証明書」 ②「科目のシラバス(授業計画)またはカリキュラム」 ※①に記載がある科目のみ

大学院入試(前期・後期)

課程・専攻	入試制度	入学定員	募集人員
企業情報研究科 (修士課程) 企業情報専攻	推薦入試	15名	若干名 (前期・後期)
	一般入試		
	社会人入試		
	外国人留学生入試		

入試制度	出願資格
推薦入試	令和8(2026)年3月に本学を卒業見込みの者
一般入試	次の各項のいずれかに該当する者 (1)大学を卒業した者、もしくは令和8(2026)年3月に卒業見込みの者 (2)大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
社会人入試	大学を卒業した者、またはそれと同等以上の学力があると認められる者で、令和8(2026)年4月1日現在、2年以上の社会経験(職業または家事に従事)を有する者
外国人留学生入試	外国の国籍を有し、日本語能力試験(JLPT)N1またはN2に合格している者または日本留学試験(EJU)の日本語(「読解」、「聴解・聴読解」)400点満点で240点以上取得している者でかつ、次の各項のいずれかに該当する者 ただし、海外居住者にあつては入学試験当日、日本に在留することができる者 (1)外国において修業年限が3年以上である課程を修了し、学士の学位に相当する学位を授与された者、または令和8(2026)年3月に修了見込みの者 (2)外国人留学生として日本の大学を卒業した者、または令和8(2026)年3月に卒業見込み者 (3)本学大学院企業情報研究科研究生として在籍中であるか、半年以上在籍したことのある者 (4)その他、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

	出願期間	試験日	合否発表日	入学手続締切日
前期	令和7(2025)年10月28日(火)～11月4日(火) 締切日消印有効 【持参受付】11月5日(水)17:00まで	令和7(2025)年 11月15日(土)	令和7(2025)年 12月2日(火)	令和7(2025)年 12月19日(金) 締切日消印有効
後期	令和8(2026)年2月6日(金)～2月25日(水) 締切日消印有効 【持参受付】2月26日(木)17:00まで	令和8(2026)年 3月10日(火)	令和8(2026)年 3月16日(月)	令和8(2026)年 3月23日(月) 締切日消印有効

試験内容

入試制度	試験内容			
推薦入試	研究計画書(2,000字程度)に基づく口頭試問			
一般入試	1.筆記試験			
	試験科目	分野・科目	選択方法	試験時間
	外国語	英語	—	60分間
	専門科目	経営学	「経営学」、「会計学」、「情報」、 「国際・地域経済」、「経済学」の5分野から 5問出題。そのうち1問を選択。	60分間
		会計学		
		情報		
		国際・地域経済		
		経済学		
2.研究計画書(2,000字程度)に基づく口頭試問				
社会人入試	研究計画書(2,000字程度)に基づく口頭試問			
外国人留学生入試	研究計画書(2,000字程度)に基づく口頭試問			

入試制度	選考方法
推薦入試	口頭試問によって選考
一般入試	英語(100点満点)、専門科目(100点満点)および口頭試問によって総合的に選考
社会人入試	口頭試問によって選考
外国人留学生入試	日本語による口頭試問によって選考

- 試験地
- 大阪(本学)

- 入学検定料
- 10,000円

学費等

学部入学生【全学部共通】							
学費等	学年	初年度（1年次）納入金			2年次以降納入金		
	区分	入学手続金	後期分（10月）	合計	前期分（4月）	後期分（10月）	合計
入学金		210,000円（※1）	－	210,000円	－	－	－
授業料		400,000円（※2）	400,000円	800,000円	400,000円	400,000円	800,000円
施設費		140,000円（※2）	140,000円	280,000円	140,000円	140,000円	280,000円
諸会費等※		40,500円（※2）	14,000円	54,500円	14,000円	14,000円	28,000円
合計		790,500円	554,000円	1,344,500円	554,000円	554,000円	1,108,000円

（※1）入学手続【1次】での納入金となります。（※2）入学手続【2次】での手続は、授業料・施設費および諸会費等の納入とインターネット入学手続となります。
●全学部・学科において、授業用のノート型パソコンをご準備いただく必要があります。詳細は阪南大学入試サイトからご確認ください。
●学債、協力金、寄付金は徴収していません。
●外国人留学生入試、3年次編入学試験では、諸会費等が一部異なります。詳しくは、「入学試験要項」でご確認ください。
●諸会費等の内訳は阪南大学Webサイトをご覧ください。

大学院入学生							
学費等	学年	初年度（1年次）納入金			2年次納入金		
	区分	入学手続金	後期分（10月）	合計	前期分（4月）	後期分（10月）	合計
入学金		230,000円	—	230,000円	—	—	—
授業料		400,000円	400,000円	800,000円	400,000円	400,000円	800,000円
諸会費等※		5,000円	—	5,000円	—	—	—
合計		635,000円	400,000円	1,035,000円	400,000円	400,000円	800,000円

●授業用のノートパソコンをご準備いただく必要があります。パソコンの仕様（スペック）は指導教員へ確認してください。
●学債、協力金、寄付金は徴収していません。
●大学院入試（外国人留学生）は、諸会費等（阪南大学学会費）を徴収しません。
●諸会費等の内訳は阪南大学Webサイトをご覧ください。

奨学金制度等

■入学時の奨学金制度等について

入試成績による給付型奨学金制度

公募制推薦入試(前期)、一般入試(前期)、大学入学共通テスト利用入試(前期)において、優秀な成績で合格された方を対象に奨学金を給付します。
また、一般入試(前期)、大学入学共通テスト利用入試(前期)においては特待生奨学金制度があります。対象入試や取得基準など、詳しくは06ページをご覧ください。

指定資格取得者奨学金制度

専願制入試で合格した方で令和8(2026)年3月31日までに対象となる指定資格の合格証明書(原本)を提出・申請された方に対して、1資格につき100,000円を給付します。
対象資格など、詳しくは06ページをご覧ください。

入学手続金振替制度

公募制推薦入試、一般入試、大学入学共通テスト利用入試に合格し、入学手続を行った後に実施する入学試験で他の学部・学科に合格した場合は、すでに納入した入学手続金をあらためて入学手続する学部・学科に振り替えることが可能です。また、同学部・学科であっても、入試成績優秀者(特待生)奨学金等の奨学金制度採用をめざして再チャレンジした場合も、入学手続金を振り替えることができます。詳しくは08ページをご覧ください。

卒業生・在学生家族優遇制度

阪南大学の卒業生の子、孫および兄弟姉妹または在学生の兄弟姉妹が本制度に申請し、専願制入試で合格した場合、入学手続時に初年度(1年次)の授業料を200,000円減免する制度です。詳しくは、入学試験要項を確認してください。

入学後の学内資格・公務員講座受講料優遇特典

一般入試（前期）【3教科型】および資格活用型選抜入試の合格者は、入学後、学内で実施する資格・公務員講座の受講料が4年間無料となります。
本学で開講予定の資格講座など、詳しくは03ページまたは08ページをご覧ください。

入学前オリエンテーション（入学前教育）

年内に実施される入試で合格および入学手続を完了した方を対象に入学前教育を実施します。これは、入学までに大学で必要となる基礎的な知識を身につけ、入学後、スムーズに授業に入ることを目的としています。詳しくは、合格時に通知します。
※年内に実施される併願入試で合格された入学予定者の参加は任意です。

入学後の奨学金制度について

阪南大学独自奨学金

■大学独自の奨学金を用意して、学生をサポートします。

実施団体	奨学金名	種別	奨学金の特長・対象者	対象学年	採用枠	金額（年額）
阪南大学	阪南大学給付奨学金 学部成績優秀者奨学金	給付	次の全てを満たしている者 ①成績評価(GPA)が、前年度において3.5以上の者 ②前年度末までに2年次生は40単位、3年次生は80単位、4年次生は120単位を修得している者 ③前年度において、認定科目及び諸課程科目のうち卒業要件に含まれない科目を除き、30単位以上の単位を修得した者	2年生～4年生	78名*	各学科各学年 成績最優秀者(1位) 400,000円 各学科各学年 成績優秀者(2位以下) 200,000円
	阪南大学学業 継続支援奨学金	給付	経済的に困窮しており、修学を継続することが困難であり、修学支援新制度に該当しない者(家計基準の見直しにより、支援対象外となったものについては申請可能とする。)前年度末までに2年次生は31単位、3年次生は62単位、4年次生は93単位以上を修得していること。1年次生は、前期終了時点で16単位以上修得していること。	1年生～4年生	若干名	540,000円
阪南大学後援会	阪南大学後援会給付奨学金 学部奨学金	給付	各学部・学科において選考された優秀な者に対し、給付される奨学金です。	2年生～4年生	各学部・学科により異なる	30,000円～400,000円
	阪南大学後援会給付奨学金 クラブ奨学金	給付	過去の文化体育活動においてとくに優秀であり、また今後も活躍が期待される学生で、本学のクラブに所属し、成績、人物ともに優れている学生に給付される奨学金です。	1年生～4年生	16名(全学年)	Aタイプ 400,000円 Bタイプ 200,000円

※上記奨学金制度は今後、内容が変更となる可能性があります。
※国際コミュニケーション学科／国際観光学科／総合情報学科…成績最優秀者:各学年1名(計3名)、成績優秀者:各学年3名(計9名)
経済学科／経営学科…成績最優秀者:各学年1名(計2名)、成績優秀者:各学年6名(計12名)

■遠隔地出身学生援助奨学金

遠隔地出身学生のうち、学業成績が優秀な学生で、経済状況が困難な人を対象に給付します。

種別	対象者	対象学年	申込基準	採用枠	金額（年額）
給付	・実家の最寄り駅から大学までの電車による通学時間が概ね片道3時間以上 ・下宿生活をしている遠隔地出身学生 ・日本学生支援機構第一種奨学金を借りている者 ※実家から最寄り駅までの所要時間については、30分以上要する場合に限り通学時間に加算します。また、大学最寄り駅の河内天美駅から大学までの時間は加算しません。 ※外国人留学生及びこれに準ずる者として学長が認めた者、長期派遣留学中の者は、奨学金の支給対象になりません。 ※給付については当該年度に限ります。年度を超えて給付を希望される方は、毎年度申請し、選考を通過する必要があります。	1年生	高等学校の調査書(全体の学習成績の状況)が4.0以上の者 ※高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定)の合格者は基準を満たしているものとして扱います。	70名	400,000円
		2年生以上	次の2項目を両方満たしている者 ①前年度末までに2年次生は31単位、3年次生は62単位、4年次生は93単位以上を修得していること ②前年度1年間の成績評価(GPA)が2.7以上		240,000円

※本学の他の給付奨学金との併給を受ける場合、受給する金額の上限は800,000円(年額)までです。
※年額分の金額を、前期と後期2回に分けて交付します。

阪南大学で取扱っている他団体の奨学金

■日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構では、大学に進学予定の生徒に対し、大学に進学した後、奨学金の給付を受ける、または奨学金を借りることができるように高等学校在学時に予約する制度があります。大学等予約奨学金(国内予約用)の申し込み締切日等については、在校する高等学校により異なりますので、申し込みを予定されている場合は、在校する高等学校にお問い合わせください。

■高等教育の修学支援新制度（授業料減免と給付奨学金）

阪南大学は「高等教育の修学支援新制度」に対応しています。家庭の経済状況にかかわらず学ぶ意志のある学生を応援するため、下記のような取り組みを行っています。
・学部学生を対象とした授業料の減免
・日本学生支援機構(JASSO)による給付奨学金の支給
・多子世帯の学生等に対する授業料・入学金の無償化等
※詳しくは日本学生支援機構(JASSO)のホームページでご確認ください。
※修学支援新制度対象の学生が「入試成績優秀者奨学金」または「入試成績優秀者(特待生)奨学金」に採用された場合は、制度適用後の金額に対して、修学支援新制度の減免が適用されます。

令和7(2025)年度 入試結果

総合型選抜入試

学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数
国際	国際コミュニケーション	55	54	47
国際	国際観光	43	43	43
経済	経済	49	49	47
経営	経営	119	118	68
総合情報	総合情報	55	55	48
合計		321	319	253

資格活用型選抜入試

学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数
国際	国際コミュニケーション	20	20	20
国際	国際観光	23	22	21
経済	経済	15	15	15
経営	経営	22	22	20
総合情報	総合情報	24	24	23
合計		104	103	99

一般入試(後期)

学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	合格最低点 ※合計200点満点	
						2025年度	2024年度
国際	国際コミュニケーション	92	80	40	2.0	105.0	84.0
国際	国際観光	89	77	38	2.0	111.0	84.0
経済	経済	102	91	33	2.8	118.0	121.0
経営	経営	102	91	26	3.5	125.0	138.0
総合情報	総合情報	91	80	16	5.0	132.0	143.0
合計		476	419	153	2.7	—	—

公募制推薦入試(前期)

学部	学科	入試制度	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	合格最低点 ※合計250点満点	
							2025年度	2024年度
国際	国際コミュニケーション	総合評価型	308	307	217	1.4	151.0	135.0
		基礎能力検査型	272	271	188	1.4	146.3	121.3
国際	国際観光	総合評価型	292	291	269	1.1	119.0	109.0
		基礎能力検査型	260	259	245	1.1	106.3	105.0
経済	経済	総合評価型	376	372	294	1.3	140.0	110.0
		基礎能力検査型	334	330	268	1.2	128.8	105.0
経営	経営	総合評価型	373	369	131	2.8	174.0	167.5
		基礎能力検査型	339	335	120	2.8	167.5	161.3
総合情報	総合情報	総合評価型	326	322	96	3.4	182.0	172.0
		基礎能力検査型	289	285	85	3.4	176.3	168.8
計		総合評価型	1,675	1,661	1,007	1.6	—	—
		基礎能力検査型	1,494	1,480	906	1.6	—	—
合計			3,169	3,141	1,913	1.6	—	—

公募制推薦入試(後期)

学部	学科	入試制度	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	合格最低点 ※合計250点満点	
							2025年度	2024年度
国際	国際コミュニケーション	総合評価型	49	49	23	2.1	148.0	140.0
		基礎能力検査型	59	59	30	2.0	137.5	131.3
国際	国際観光	総合評価型	52	52	45	1.2	111.0	122.0
		基礎能力検査型	59	59	51	1.2	102.5	121.3
経済	経済	総合評価型	68	67	34	2.0	141.0	111.0
		基礎能力検査型	76	75	40	1.9	130.1	118.0
経営	経営	総合評価型	64	63	20	3.2	158.0	172.0
		基礎能力検査型	75	74	25	3.0	151.0	167.5
総合情報	総合情報	総合評価型	55	54	12	4.5	172.0	187.0
		基礎能力検査型	62	61	15	4.1	171.3	175.0
計		総合評価型	288	285	134	2.1	—	—
		基礎能力検査型	331	328	161	2.0	—	—
合計			619	613	295	2.1	—	—

一般入試(前期)

学部	学科	入試制度	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	合格最低点	
							※2教科型：合計200点満点 ※3教科型：合計300点満点	
							2025年度	2024年度
国際	国際コミュニケーション	3教科型	84	79	28	2.8	181.0	141.0
		2教科型	219	211	75	2.8	127.0	82.5
国際	国際観光	3教科型	90	83	44	1.9	164.0	106.0
		2教科型	233	222	117	1.9	118.0	80.0
経済	経済	3教科型	149	139	88	1.6	159.0	123.0
		2教科型	307	293	184	1.6	112.0	86.0
経営	経営	3教科型	145	135	40	3.4	186.0	183.0
		2教科型	315	301	88	3.4	136.0	132.0
総合情報	総合情報	3教科型	110	103	21	4.9	208.0	187.0
		2教科型	263	252	51	4.9	146.0	133.0
計		3教科型	578	539	221	2.4	—	—
		2教科型	1,337	1,279	515	2.5	—	—
合計			1,915	1,818	736	2.5	—	—

大学入学共通テスト利用入試(前期)

学部	学科	入試制度	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
国際	国際コミュニケーション	3教科型	27	26	15	1.7
		2教科型	55	55	30	1.8
国際	国際観光	3教科型	25	24	15	1.6
		2教科型	56	56	35	1.6
経済	経済	3教科型	35	34	23	1.5
		2教科型	67	67	43	1.6
経営	経営	3教科型	35	34	12	2.8
		2教科型	70	70	24	2.9
総合情報	総合情報	3教科型	34	33	7	4.7
		2教科型	65	65	14	4.6
計		3教科型	156	151	72	2.1
		2教科型	313	313	146	2.1
合計			469	464	218	2.1

大学入学共通テスト利用入試(後期)

学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
国際	国際コミュニケーション	22	22	16	1.4
国際	国際観光	21	21	17	1.2
経済	経済	24	24	11	2.2
経営	経営	25	25	11	2.3
総合情報	総合情報	22	22	5	4.4
合計		114	114	60	1.9

令和7(2025)年度入試 志願者数および合格者数男女比率

学部	学科	志願者数		志願者数 合計	志願者数男女比率		合格者数		合格者数 合計	合格者数男女比率	
		男	女		男	女	男	女		男	女
国際	国際コミュニケーション	837	498	1,335	62.7%	37.3%	456	346	802	56.9%	43.1%
国際	国際観光	854	445	1,299	65.7%	34.3%	636	360	996	63.9%	36.1%
経済	経済	1,325	413	1,738	76.2%	23.8%	920	296	1,216	75.7%	24.3%
経営	経営	1,351	534	1,885	71.7%	28.3%	529	248	777	68.1%	31.9%
総合情報	総合情報	1,163	378	1,541	75.5%	24.5%	414	117	531	78.0%	22.0%
合計		5,530	2,268	7,798	70.9%	29.1%	2,955	1,367	4,322	68.4%	31.6%

入試結果は主な入試制度を掲載しています。掲載のない入試制度は阪南大学入試サイトをご覧ください。

2023年度～2025年度入試 志願実績校

53

よくある質問

Q.1 過去の志願者数や合格者数などの入試情報は公開していますか？

A.1 阪南大学入試サイトで各種情報を公開しています。

Q.2 入学試験要項（願書）は、どのように入手できますか？

A.2 阪南大学入試サイトから請求することができます。ただし、入試サイトからは請求できない入学試験もございます。その場合は入試広報課までご連絡ください。

Q.3 過去の入試問題は公開していますか？

A.3 入試問題集を発刊し、過去の入試問題を掲載しています。入手には阪南大学入試サイトから請求することができます。また、オープンキャンパスや各地で開催される入試相談会でも配布しています。入試問題集の内容は、昨年度の入試問題や模範解答、配点をはじめ、出題に関する講評、解答解説などです。なお、資料請求費用は無料です。

Q.4 合格対策講座に参加するにはどうすればよいでしょうか？

A.4 公募制推薦入試の合格対策講座は9月と11月に対面形式で開催する予定です。一般入試の合格対策講座は12月上旬にオンライン形式で配信する予定です。詳しくは阪南大学入試サイトをご確認ください。

Q.5 面接試験の準備はどのようにすればよいでしょうか？

A.5 面接試験は、学修計画書をもとに実施されるため、具体的かつ簡潔に文章を作成してください。また、面接には口頭試問が含まれていますので口頭試問論題を理解して準備してください。その他には自己PRを行っていただきます。受験対策はオープンキャンパスの活用をお薦めしています。

Q.6 キャンパスの見学はできますか？

A.6 平日の9:00～17:00の間で事前に希望する日時を入試広報課までご連絡ください。入試に関する説明などを希望される場合も、遠慮なくお問い合わせください。なお、ご対応できない日程があるため予めご了承ください。詳しくは阪南大学入試サイトをご覧ください。

Q.7 出願はどのように行いますか？

A.7 受験する入学試験によって出願方法が異なり「インターネット出願」または「紙出願」にて行います。また、出願手続として「出願書類の提出」や「入学検定料の納入」が必要です。詳しくはそれぞれの入学試験要項でご確認ください。

Q.8 入学検定料はどのように支払いますか？

A.8 受験する入学試験によって支払方法が異なり「銀行振込」や「コンビニ支払」および「クレジット支払」にて行います。詳しくはそれぞれの入学試験要項でご確認ください。

Q.9 出願資格にある「現役生」「既卒生」とは何ですか？

A.9 本書の出願資格欄に記載の「現役生、既卒生および大学入学資格を有する者」は、次の各項のいずれかに該当する者のことを示しています。

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
および令和8(2026)年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者
および令和8(2026)年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和8(2026)年3月31日までにこれに該当する見込みの者

Q.10 受験時や入学後に特別な配慮を必要とする場合はどうすればよいですか？

A.10 試験会場が本学の場合においてのみ、可能な限り認めています。受験を希望される場合は、出願する1ヶ月前までに、入試広報課にご相談の上、配慮申請を行ってください。なお、入学後の学修に際して本学には特別な施設・設備が整備されていません。事前に状況を確認していただく必要があります。

Q.11 試験日自由選択制とは何ですか？

A.11 試験日が2日間以上ある試験で受験生の都合の良い日(複数日可)に受験できる制度です。本学では、公募制推薦入試(前期)と一般入試(前期)で試験日自由選択制をとっています。

Q.12 科目の選択はいつしますか？

A.12 公募制推薦入試(前期・後期)では、科目の選択を試験当日に選択します。一般入試(前期)では、出願時に科目(国語・英語・選択科目)を登録する必要があります。登録科目が選択科目(数学①・数学②・日本史探究・世界史探究)の場合は、試験当日に選択します。

Q.13 受験票は郵送されますか？

A.13 入学試験ごとに異なります。インターネット出願(公募制推薦入試および一般入試)で出願した場合は、受験票は発送されません。受験ポータルサイトUCARO(ウカロ)から受験票PDF公開日以降に照会(印刷)ができます。受験票を印刷して試験会場にご持参ください。また、紙出願の場合、受験票発送日に入学志願票(A票)に記載された住所宛に速達郵便にて発送します。受験票PDF公開日や受験票発送日については入学試験要項をご確認ください。

Q.14 試験日にはどのような服装で行けばよいですか？

A.14 受験の際の服装については、特に定めていません。高等学校の制服で受験していただいても構いませんし、普段着でも構いません。面接試験の場合は、多くの受験生は学校の制服で受験しています。

よくある質問

Q.15 合否はどのように確認しますか？

A.15 合格者に対しては合格通知を郵送します。不合格者に対しては不合格通知を郵送します。
ただし、公募制推薦入試、一般入試、大学入学共通テスト利用入試の受験者には不合格通知は郵送されません。合否情報の確認は受験ポータルサイト UCARO (ウカロ) から行ってください。

Q.16 入学手続金振替制度とは何ですか？

A.16 併願制入試（公募制推薦入試、一般入試、大学入学共通テスト利用入試）を対象に実施している制度です。入学手続完了後、その後に実施する入学試験で、他の学部・学科に合格し、その学部・学科に入学を希望する場合、すでに納入している入学手続金を新たに希望する学部・学科に振替することができます。入学手続金振替制度を利用する場合は、合格した各入学試験の「1次手続締切日」までに入試広報課まで申し出てください。
※締切期日を過ぎると本制度は利用できません。

Q.17 入学手続き後、入学辞退はできますか？

A.17 併願制入試では、入学を辞退することができます。入学辞退手続締切日（書類持参は令和8（2026）年3月31日17：00まで、郵送は3月31日必着）までに所定の書類を添えて入学辞退を申し出た方は、すでに納入した学費等のうち入学金以外を返還します。なお、専願制入試は、入学を辞退することができません。

Q.18 入試成績優秀者奨学金制度とは何ですか？

A.18 公募制推薦入試（前期）、一般入試（前期）、大学入学共通テスト利用入試（前期）で優秀な成績で合格した方を対象に奨学金を給付する制度です。一般入試（前期）、大学入学共通テスト利用入試（前期）では4年間継続給付が可能な特待生制度があります。詳しくは06ページをご覧ください。

Q.19 指定資格取得者奨学金制度とは何ですか？

A.19 専願制入試で合格された方を対象に奨学金を給付する制度です。本学が指定する資格を取得している方は、合格発表後に申請してください。1資格につき、100,000円を奨学金として給付します。なお、申請には期日がありますのでご注意ください。詳しくは06ページをご覧ください。

Q.20 家族が阪南大学に在学（または卒業）していますが、優遇制度はありますか？

A.20 専願制入試で合格された方を対象に、阪南大学の卒業生の子、孫および兄弟姉妹または在学生の兄弟姉妹がいる場合、初年度（1年次）授業料200,000円が減免となる「卒業生・在学生家族優遇制度」を利用することができます。申請が必要になりますので、入学試験要項に同封されている申請書をご確認ください。
詳しくは06ページをご覧ください。

資料請求方法（無料）

各種資料請求については下記の方法で請求が可能です。資料請求について不明な点があれば入試広報課までお問い合わせください。

資料の種類
阪南大学 大学案内2026
令和8(2026)年度インターネット出願の手引き （【公募制推薦入試・一般入試・大学入学共通テスト】入学試験要項同封）
【資格活用型選抜入試】入学試験要項（願書）
令和7(2025)年度入試問題集（昨年度の入試問題）

1. 阪南大学入試サイトで申し込む

URL <https://www.hannan-u.ac.jp/entrance/>



QRコード

2. テレメールで申し込む

- 令和8（2026）年度インターネット出願の手引き（公募制推薦入試・一般入試・大学入学共通テスト利用入試 入学試験要項）
- 資格活用型選抜入試 入学試験要項（願書）
- 令和7（2025）年度 入試問題集

テレメールで24時間インターネットでの請求が可能です。
発送日からおおむね3～5日後に届きます。（送料無料）

インターネット受付 <https://telemail.jp>



テレメール



QRコード

資料請求番号 172820：インターネット出願の手引き
993341：資格活用型選抜入試要項
993342：入試問題集

3. 電話で申し込む

連絡先：阪南大学入試広報課 TEL：072-332-1224（代表）

外国人留学生向け資料の請求方法（無料）

外国人留学生向けの資料は下記の方法で請求が可能です。資料請求について不明な点があれば入試広報課までお問い合わせください。

資料の種類
外国人留学生入試GUIDE BOOK2026（入試概要等が掲載されています）
令和8(2026)年度【外国人留学生入試】入学試験要項（願書）

1. 阪南大学入試サイトで申し込む

外国人留学生向け資料は、阪南大学入試サイトから請求できます。
電話での資料請求は住所等の情報を聞き損なう可能性があるため対応しておりません。

URL <https://www.hannan-u.ac.jp/entrance/exam/system/foreigner.html>



QRコード